

かねざわ 第79号

2022年（令和4年）2月

- (P-2) 運営委員会からのお知らせ
パネル展出版報告、分科会代表との連絡会報告
- (P-18) 関東学院大学学生による当会インタビューの感想文

目次

運営委員会からのお知らせ

- 2 パネル展出版報告
3 分科会との連絡会報告

学習会

- 6 第6回学習会「長浜検疫所の遺構を訪ねる」
11 第7回学習会【「曾我物語」と刀剣説話】

寄稿

- 18 「関東学院大学学生による
当会インタビューの感想文」

分科会からの便り

- 20 「寺社を巡る会」活動記録
25 「古文書を読む会」学習記録
27 「ふれあいの道歩こう会」実施概要 35
代表 柴崎 幸治
30 「懐かしの映画を観る会」鑑賞録 37
代表 鶴岡 重典
36 「浮雲俳句会」抄録 55 代表 太田 構蔵
40 「パソコンを使いこなす会」実施報告(7)
44 行事予定（3月～5月）

【お願い】 会員の皆さまの寄稿をお待ちしています



金沢区生涯学習“わ”の会

ホームページ: <http://kanazawa-wanokai.in.coocan.jp/>
メー ル: yokohama.kanazawa.wanokai@gmail.com

運営委員会からのお知らせ

パネル展 出展報告

今年も、「フォーラムKANAZAWA」が中止となり、活動紹介パネル展が実施されました。

“わ”の会は昨年同様、活動紹介と新入会員の勧誘を目的としてパネルと勧誘チラシを出展しました。

開催 2021 年 11 月 28 日 (日) ~ 12 月 4 日 (土)

場所 金沢区役所2F 区民活動センター 区民ギャラリー

概要 “わ”の会活動内容紹介・学習会日程表などと6分科会の活動内容案内を模造紙2枚に、写真入りで紹介しました。

入会案内チラシは、昨年同様１００枚準備しましたが、１５枚しか持ち帰られませんでした。置き方などチラシを目立たせる工夫が必要でした。



金沢区生涯学習「わ」の会

定例学習会と分科会活動の 両輪で金沢の歴史を学び 豊かな生きがいを創る

設立：平成10年 会員数106名

入会のご案内 ➡ ホームページ：「わの会」で検索
「ご案内」チラシをお持ち帰りください。

「わ」の会 主な活動

- **定期講座（年7回開催）**
 ＊金沢の歴史を学ぶ（金沢市立歴史博物館・金沢市立歴史資料館）
 ＊金沢市立歴史博物館・金沢市立歴史資料館
 ＊金沢市立歴史博物館・金沢市立歴史資料館
 ＊金沢市立歴史博物館・金沢市立歴史資料館
- **会報の発行**
 ＊金沢市立歴史博物館・金沢市立歴史資料館
- **公開歴史講座**

金沢を知るなら必読
かねざわの歴史事典 第3版



好評発売中！ 定価 1,100円（税別）

好評発売中！ 定価 1,100円（税別）

公開歴史講座

「戦国江戸湾の海賊」

講師：金沢市立歴史博物館 学芸員 澤崎 良

定例学習会 2021年度 第1回

「海賊」といって、あつては「不始末」を
思ひ出しがちですが、実際はどのようなものだったのでしょうか？ 金沢市立歴史博物館の
「海」の歴史と、「海賊」の歴史について考えて
いただきます。

日 時：2021年2月21日（土） 9:30～12:00
場 所：金沢市立歴史博物館 304 会議室
定 額：500円
参加人数：先着100名（定員に達しない場合は要予約）
申込方法：2月14日（月）まで金沢市立歴史博物館へお申し込みください
お申し込み先：金沢市立歴史博物館 学芸員 澤崎 良
お申し込み先：金沢市立歴史博物館 学芸員 澤崎 良
お申し込み先：金沢市立歴史博物館 学芸員 澤崎 良

2021年度 学習会計画表

定 期 講 座	日 時	場 所	定 額
1. 金沢の歴史を学ぶ（金沢市立歴史博物館・金沢市立歴史資料館）	2月21日（土） 9:30～12:00	金沢市立歴史博物館 304 会議室	500円
2. 金沢の歴史を学ぶ（金沢市立歴史博物館・金沢市立歴史資料館）	3月14日（日） 10:00～12:00	金沢市立歴史博物館 304 会議室	500円
3. 金沢の歴史を学ぶ（金沢市立歴史博物館・金沢市立歴史資料館）	4月11日（日） 10:00～12:00	金沢市立歴史博物館 304 会議室	500円
4. 金沢の歴史を学ぶ（金沢市立歴史博物館・金沢市立歴史資料館）	5月9日（日） 10:00～12:00	金沢市立歴史博物館 304 会議室	500円
5. 金沢の歴史を学ぶ（金沢市立歴史博物館・金沢市立歴史資料館）	6月6日（日） 10:00～12:00	金沢市立歴史博物館 304 会議室	500円
6. 金沢の歴史を学ぶ（金沢市立歴史博物館・金沢市立歴史資料館）	7月4日（日） 10:00～12:00	金沢市立歴史博物館 304 会議室	500円
7. 金沢の歴史を学ぶ（金沢市立歴史博物館・金沢市立歴史資料館）	8月2日（日） 10:00～12:00	金沢市立歴史博物館 304 会議室	500円

公開歴史講座

日 時	場 所	定 額	備 考
2月21日（土） 9:30～12:00	金沢市立歴史博物館 304 会議室	500円	「戦国江戸湾の海賊」
3月14日（日） 10:00～12:00	金沢市立歴史博物館 304 会議室	500円	「金沢の歴史を学ぶ」
4月11日（日） 10:00～12:00	金沢市立歴史博物館 304 会議室	500円	「金沢の歴史を学ぶ」
5月9日（日） 10:00～12:00	金沢市立歴史博物館 304 会議室	500円	「金沢の歴史を学ぶ」
6月6日（日） 10:00～12:00	金沢市立歴史博物館 304 会議室	500円	「金沢の歴史を学ぶ」
7月4日（日） 10:00～12:00	金沢市立歴史博物館 304 会議室	500円	「金沢の歴史を学ぶ」
8月2日（日） 10:00～12:00	金沢市立歴史博物館 304 会議室	500円	「金沢の歴史を学ぶ」

“わ”の会分科会

寺社を巡る会

毎月1回例年恒例の一度のバス遠征で、
神社、仏閣を中心とする自然環境を訪ね、
楽しく歴史を学んでいきます。




場所は 京都府内門
案内者 大橋 宏

ふるあいの遊歩こう会

月に1回一歩一歩の歩みで自然とふれあひ、
（楽しみながら自然観察）




足 跡 和
自然観察のついでに自然観察の

古文書を読む会

古文書に挑戦しましょう 体験型







2021年度は、第一回 京都府 第二回 京都府 第三回 京都府 第四回 京都府 第五回 京都府 第六回 京都府 第七回 京都府 第八回 京都府 第九回 京都府 第十回 京都府

懐かしの映画を観る会

地区センターの大型スクリーン利用で、
迫力満々の鑑賞会です
2021年度は、第一回 京都府 第二回 京都府 第三回 京都府 第四回 京都府 第五回 京都府 第六回 京都府 第七回 京都府 第八回 京都府 第九回 京都府 第十回 京都府







詳しくはホームページを！「わの会」で検索



第17回分科会代表との連絡会 報告

日 時：2022年1月14日（金）10時20分～11時50分 場所：金沢公会堂 第一会議室

出席者：運営委員：江口、山腰、鶴岡、三浦、橘、田野実、斧原（記録）

分科会：寺社を巡る会（金久保、横山）、古文書を読む会（真田、松本）、
ふれあいの道歩こう会（柴崎、熊谷）、懐かしの映画を観る会（鶴岡、橘）
浮雲俳句会（太田、小俣）、パソコンを使いこなす会（相川、高橋）

配布資料：①「2022年度 分科会代表との連絡会」次第

②“わ”の会会則及び分科会運営規則の改訂につて（案）

1. 江口代表挨拶

- ・今年もオミクロン株の流行が急拡大している。予定どおりに進めたいと思っているが変更もありうる。
- ・能見台の地区センターではすでに利用者人数の制限が始まっている。分科会の担当の方へセンターから人数制限などの情報が入ったら、江口・山腰へ連絡していただきたい。
- ・今日は、連絡会のあと新年会も予定しているのでよろしくお願いします。

2. 議事

2-1 分科会の活動に関する事項（10:20～11:00）

資料①をもとに、各分科会代表より報告

1)「寺社を巡る会」（金久保代表）

- ・会員数 正会員30名（5名減）、準会員13名（4名増）
- ・今年度はコロナの影響で探訪を4回中止せざるを得なかった。
- ・新会員募集に力を入れたい。

2)「古文書を読む会」（真田代表）

- ・1月から9月は、幕末志士（坂本龍馬）の手紙を読み10月からは参勤交代（松平春嶽）を読んでいる。
- ・基礎講座は、新しい人が入ってこないことと皆さん慣れてきたので休講にしている。

3)「ふれあいの道歩こう会」（柴崎代表）

- ・コロナの影響で不要不急の外出を自粛したため、4回の延期・中止をした。
- ただし、「ふれあいの道」のコースは優先して実施した。

4)「懐かしの映画を観る会」（鶴岡代表）

- ・金沢地区センター大会議室を活動場としているが、4～9月はワクチン接種会場に使用されたため休会。
- ・今までは上映映画の解説書を、当日皆さんに渡していたが予告編があってもよいと考え、12月からは事前にメールで配信中。
- ・この2年間はコロナ感染防止のため懇親会ができなかったが、1月24日久しぶりに新年会を開く予定。

5)「浮雲俳句会」（太田代表）

- ・北野前代表の逝去により、主催者のいない会として実施。
- ・従来紙ベースでやっていたものをPCでデジタル化したので、コロナの影響下でも休むことなく、メール句会など新しいやり方で活動を続けられた。

- ・会費は従来4000円/年かかっていたが、1000円以下で済むようになった。
- ・選者が入院して、選句が難しくなったが、全員で意見を出し合う方式「合評」という制度を導入した。「教えてもらう」から「皆で研鑽する」ように変わった。
- ・八景島のホテルを安く借りて、吟行句会を行った。
- ・正会員は14名、メール会員1名の計15名。もう1～2名新会員を増やしたい。

6)「パソコンを使いこなす会」(相川代表)

- ・従来の林さんが一人で引っ張る形から、複数講師(林、高橋、佐藤)による新体制も定着した。エクセルでのお絵かきの講習もあった。
- ・出席率は85%。2～3人が休んでいる。出席者のうち85%が教室、15%がZoomでのオンライン参加。やはり顔を合わせての講義の方が分かり易いようだ。
- ・会員24名。男16名、女8名。“わ”の会会員が16名、非会員が8名。
- ・来年度の講師は、Windows・Netを林さん、Wordを高橋さん、Windowsアプリ・Lineを水野さん、Excelを熊谷さんが担当する。

2-2 “わ”の会の運営に関する事項

資料①をもとに、運営委員より報告

1) 運営に関する事項、学習会、来年度体制(江口代表)

- ・今年度は、コロナ対応で会場変更などにより何とか運営し、全て予定通り消化できそう。
- ・2022年度の総会に続く学習会で当会会員による講演が連続14回となる。
- ・資料①の18ページ、公開歴史講座の講師欄は誤り。田中宏巳氏が正しい。
- ・2022年度より、鶴岡さんを副代表に加え、山腰さんと副代表2名体制とする。

2) 会報について(鶴岡)

- ・資料①に従って、鶴岡編集長より報告。計画通り、年4回発行できた。
- ・会員の積極的な投稿をお願いします。

3) ホームページ・“わ”の会通信について(山腰)

- ・資料①に沿って、山腰さんから報告

4) フォーラムKANAZAWAについて(ゆめかもんパネル展示結果報告)

- ・資料①に沿って、斧原より報告

5) 懇親会及び新入会員懇親会の推進(江口)

- ・従来から、分科会に参加せず学習会だけ参加する人の定着率が悪かった。そのため、懇親会を開き分科会の紹介や相互理解を深め、定着率向上を目的に計画したが、コロナのため中止となった。
- ・今年は開催できることを期待している。昨年・一昨年の新規入会者は出席率が良い。これを継続させたい。

2-3 会則・分科会運営規則 改定案(江口)

- ・資料②に沿って、江口代表より改訂趣旨及び概要を説明した。
- ・配布資料はまだ「案」の段階であり、今年の総会にかけて決定したい。
- ・会則の文言が分かりづらかったり、運営内容が実際と異なったりしている。分科会運営規則も同じ。
- ・本日配布の案を読んでいただき、更に改定の必要な箇所があれば、メールなどで今月いっぱいをめどに提出してください。

2-4 分科会から運営委員会へのご要望、ご意見

- ・例年、時間が押してしまいこの意見を聞くことができなかった。何かあればお話しください。

1) 万葉集に親しむ会（松本代表）

- ・設立から4年がたち、会員13名、講師3名で毎回15首ほど読んで解説している。
- ・分科会への昇格については、活動報告などの負担が増えることもあり、当面、このままでいく。

2) 会員募集の方法について

- ・会員募集はどのようにやっているか？

→ 会報・ホームページへ掲載したり、チラシを地区センターに置いて募集している。

注：チラシは裏に何か印刷しておかないと裏紙として持っていかれるので注意する。

- ・分科会にいる非会員を“わ”の会へ入会するよう勧誘してほしい。
- ・会員の年齢構成を見ると80歳台に大きなブロックがあり、今後一気に会員数が減少する可能性あり。
昔は60歳台での入会者が多かったが、定年延長の傾向で70歳台での入会が増えた。平均年齢上昇。
- ・現在の会員数は106名、学習会出席率は70%くらい。高齢者の出席率は低くなるので今後さらに下がる可能性が強い。
- ・“わ”の会本体の会員を増やすのが本筋。
若い人、女性、夫婦入会の優遇を考えるのがよい。特に、女性に焦点を合わせた対策を具体的に検討すべき。“わ”の会は、女性比率が低い。

以 上

2021 年度第 6 回学習会

『長浜検疫所の遺構を訪ねる』

編集委員 鶴岡 重典

- ・開催日：2021 年 10 月 8 日(金)
- ・主 催：探訪実行委員会
- 共 催：NPO 法人野口英世よこはま顕彰会
横浜市長浜ホール
- ・会 場：長浜ホール



【概要】

【はじめに】

第 6 回学習会は、恒例の秋の探訪である。今回は、例年と少し趣向を変え、横浜市長浜ホール、野口英世よこはま顕彰会との共催で表題の通りの探訪を行った。今回の企画は本年度第 1 回学習会の「120 年前、横浜のペスト禍を未然に防いだ野口英世と長浜検疫所」を受けて実行したものである。

【当日の内容】

午前中は「野口英世よこはま顕彰会」のスタッフによる座学である。ここで、長浜検疫所の概要と野口英世の長浜検疫所での活動についてのレクチャーを受ける。同顕彰会には、“わ”の会会員も多数おり、それぞれから野口愛あふれる語り口で講演をしていただいた。

昼食会場は、長浜ホール 2 階の多目的ホールを予定していたが、当日は好天気のためホールを出て屋外で食事をとった人が多かったようである。屋外での食事はやはり

格別である。食事後は地下 1 階で長浜ホールが用意してくれたレコードを鑑賞した。戦前・戦中の歌謡曲が中心で昔を思い出した人も多かったようである。

午後は、参加者を 5 班に分けて、午前中にレクチャーを受けた長浜ホールと旧細菌検査室の実地見学を行った。密にならないように 5 班に分けた体制をとったが、建物が狭く結果的に密状態になったのは今後の反省点か。

【おわりに】

昨年は、江戸城の探訪を企画したがコロナの流行で残念ながら実施できなかった。今年も、コロナの流行は続いていたが何とか実施でき、好天に恵まれたこともあり 50 人の参加者を得た。これはひとえに、共催の 2 団体と参加者の支援によるものと感謝したい。

我々金沢区民にとって、長浜ホールはいつでもいける場所であり、ほとんどの会員は何回か訪

れた場所である。しかし、今回の探訪によって新たな長浜ホールを発見できたと思う。顕彰会が推進している「一号停留所」の保存問題については“わ”の会でも署名活動に協力するという形で多少なりとも貢献できたと思ふが、今後とも、我々の金沢区にある素晴らしい遺構を残すよう協力していきたい。



2021 年度第 6 回学習会アンケート集計

“わ”の会運営委員会(2021.10.8 晴れ)

【横浜検疫所(長濱検疫所)と長浜ホール】 探訪実行委員会

出席者		一般会員	委 員	計 (出席率%)	ビジター	合計	アンケート (提出率%)
	男	31	8	39(46.4)	1	40	23(54.8) 23/42
	女	9	0	9(40.3)	1	10	
計		40	8	48(45.3)	10	58	

※野口英世よこはま顕彰会8名を含む

①講演内容評価

A. たいへん良かった	B. 良かった	C. 普通	D. つまらなかった	チェック無し
10 名	12 名	1 名	0 名	0 名

- ・ もり沢山の資料ありがとうございました。後で、ゆっくり読ませてもらいます。
- ・ 役員の方々のご苦勞は良く判りましたが、途中の説明が少しくどかった。
- ・ 検疫所は初めてだったので興味深く見学できた。説明される方も熱心にお話しして下さり良かったです。
- ・ こういう機会だからぜひ、1号(ホテル)を見学したかった。
- ・ 明治時代の実験室の様子は、昭和の自分の中・高時代のあまり大差ないことが不思議だった。講演の内容は自分にとってむずかしかった。
- ・ 1号停留所に行けず意義が半減か。
- ・ 顕彰会の皆様のご努力精査に感銘を受けました。一号停留所が見れなくて残念でした。
- ・ 環境問題も含め長浜検疫所の遺構保存活動の成果を期待したい。
- ・ 知らない話が聞けたことが良かった。
- ・ 細菌検査室、長浜ホールでの説明が良かった
- ・ 前回、今回と2回の講演を伺い長浜検疫所の理解が進んだように思います。地形を活かした建物の配置、廃棄されたり、壊されたものが多いとおっしゃっていましたがこれだけ貴重な物を大切に保存していけたらと思いました。
- ・ 祖父がここで勤めていた人の話が一番面白かった。中村氏の話は長すぎてイライラしただけ時間厳守でしょう！
- ・ 大変中身の濃い内容でした。検疫所とつながりのある左奈田恵美子氏、坂氏の紹介はまたとない機会でした。
- ・ 顕彰会の皆様方の熱心さが伝わってきました。日頃から調査研究が金沢の歴史的遺産を守ってますね。
- ・ 野口英世のすごさが良く分かりました。草刈りをしておいってください。
- ・ 初めての見学で大変勉強になりました。
- ・ ペスト発見時の毎日新聞の記事が興味深かった。長浜ホールには何度も来てますが、初めて知ったことが多かった。
- ・ 今まで書物での知識でしたが、よく調査された方におききするとは大きく違いがあります。とても

良かった。野口英世よこはま顕彰会の方々から専門的なお話を聞かせてもらい大変良かったですね。時間が足りない方もおられました。全部お聞きしたかったですね。

- ・お天気が良く検査室など廻ったりお昼を食べたりとても気持ちの良い一日でした。説明していただいたことも分かり易く有意義な内容でした。

②探訪してみたいところ

- ・江戸城
- ・金沢区は古い時代のことも、工業団地も含め現在のこともあり、いろいろと探訪したいところはあると思いますが、今後ともよろしくお願いします。

③学習会運営評価

A. たいへん良かった	B. 良かった	C. 普通	D. 良くなかった
4 名	13 名	4 名	1 名

※チェック無し：1 名

- ・見学は班ごとにバラツキ有、私の班は説明が短かった。時間配分が良くなかった。
- ・本年の探訪と違って話が多すぎた。
- ・壇上で話す人はマスクなしで話してもらいたい(聞き取りにくい)
- ・時間がもう少しあったらと、残念でしたが頑張られている様子に感じ入りました。
- ・時間配分について、チェックいただきたい。室内温度、少々寒かった(半袖のみ)
- ・苦勞が見えましたが、午後以降ややもたつきましたね。
- ・上手な班分けが出来ていたが、運用面でうまくいかなかった事が残念。
- ・午前、午後と運営お疲れさまでした。
- ・コロナ禍、探訪を実行していただきありがとうございました。
- ・もう少しじっくり施設内を見学できれば良いと思う。
- ・マスクして話すのでよく聞き取れなかった。
- ・司会の声が聞こえないといいましたが司会の声が小さいのでなく私語が多くて聞きとれない時間がありました。運営等は素晴らしかったです。
- ・企画、運営お疲れさまでした。
- ・コロナ禍での、色々お気遣いいただきながらの運営ありがとうございます。(班分け、時間差をつけた昼食等)レコード

④ “わ” の会について

- ・いつも有り難うございます。

運営委員代表の意見・感想

- 今回は、緊急事態宣言の延長で開催が危ぶまれましたが、何とか開催できて良かったです。
- 今回の探訪は、当初第一停留所、長浜ホール、旧細菌検査室の見学と講演・レコード鑑賞を検討しました。しかしコロナの拡大で第一停留所の見学は難しいと判断し、長浜検疫所の概要、検疫所の元港務官が残した写真によるお孫さんにその思い出等、野口英世に関する講演、そして第一停留所に残されていたレコードの鑑賞及び長浜ホールと旧細菌検査室の見学に変更しました。
- 長浜検疫所の概要では、5月の学習会での講演内容をさらに詳しく話されていた。検疫所の役割と第一停留所など各施設についての理解を深めることが出来た。
- 検疫所の元港務官のお孫さんによる、残された写真での思い出話は、大変興味深く当時の状況など貴重な話が聞けて当時の状況を知ることが出来ました。
- 野口英世が長浜検疫所への就任時期、アメリカへの移動時期などについての調査確認が大変難しかったなどの苦労が伝わってきました。
- 長浜ホール、旧細菌研究室の見学では、特に野口英世アフリカ賞や野口英世のアメリカとアフリカでの活躍についてなど、日頃は聞けない説明が大変多く驚くばかりです。顕彰会の方々の日頃からの活動は素晴らしいことに驚きと感銘を受けました。
- 現横浜検疫所がみなとみらいに移転することで、長浜検疫所の遺構である第一停留所が現在の場所に保存されることを望んで、今後も“わ”の会として顕彰会の保存活動に協力していこうと思います。
- 最後に、コロナ禍の中、今回の探訪に共催していただいた、NPO 法人野口英世よこはま顕彰会 および横浜市長浜ホールの方々に感謝申し上げます。

2021 年度第 7 回学習会

【「曾我物語」と刀剣説話】編集委員 佐藤和広

- ・開催日 2021 年 11 月 13 日（土）
- ・会場 横浜市立大学本校舎 304 教室
- ・講師 大妻女子大学文学部教授 小井土守敏氏



曾我物語・概要

曾我物語とは建久四年（1193）五月二十八日の夜、源頼朝が催した富士の巻き狩りの際に曾我十郎祐成（すけなり）・五郎時致（ときむね）の兄弟が、父の仇工藤左衛門尉祐経（すけつね）を討った事件をその発端から仇討そして後日譚までを描いた十二巻からなる準軍記物語。曾我兄弟の仇討ちは赤穂浪士の討ち入りと伊賀越えの仇討ちに並び日本三大仇討ちの一つであり、武士社会において仇討ちの模範とされました。刀剣説話として平家物語・剣巻から「髭切」と「膝丸」について。

刀剣説話として平家物語・剣巻から「髭切」と「膝丸」について。

全体の構成

現存する曾我物語諸本は真名本・真名本訓読本・仮名本の三系統に分類されます。

真名本は本文が漢字（真名）で書かれている、ただし漢文ではなく和製漢文で表記された古態を残し、仏教説話や唱導的の字句を織りまぜながら事件の全体像を記しました。

真名本訓読本（大石寺本）は真名本を漢字仮名交じり文に読み下し、物語に関与しない説話や唱導的の字句を省き、読者にとって場面展開が把握しやすくなっています。

仮名本は「真名本」が持っていた仏教の説法的性格は大きく減じられて、その一方で一つ一つの場面が古典や故事他の伝統芸能作品から引用して劇的に盛り上げられています。仮名本は江戸時代になると全 12 巻の印刷版が刊行され、これを「流布本」といい広く流通しました。

十二巻仮名本によればこの物語は曾我兄弟の仇討ですが、それにいたるまでの十八年にわたる苦心を主題とします。

巻一：事件の原因となる領地争いを記す。巻二：

流人時代の頼朝と祐親の確執を描く。

巻三、四：兄弟の少年期を描く。巻五～八：仇を狙い続ける兄弟を描く。

巻九：兄弟は遂に仇を討ち果たす。巻十前半は頼朝の尋問に憚ることなく答える五郎を描く。巻十前半以降は兄弟の母や大磯の虎、箱根の別当らによる供養の様子が描かれる。

仇討の発端

伊豆の伊東荘に工藤祐経が後見人伊東祐親の娘を妻にして暮らしていました。

上洛して平重盛に仕えているときに、祐親は伊東荘を横領し妻まで勝手に離縁させて他の男と再婚させてしまいました。この仕打ちに対し祐経は恨みを持ち復讐しようとし、郎党に命じて待ち伏せさせて矢を放ちますが祐親ではなく嫡子・河津祐泰（祐泰は伊東氏の領地のうち河津荘をあてがわれていたために河津姓を名乗る）に当たってしまい死なせてしまいました。死んだ祐泰には二人の子供がいました。その子供たちが曾我兄弟です。

工藤祐経

歌舞音曲に通じており、「工藤一騰（舞楽で、舞人の前列に立つ第一の人）」と呼ばれました。一ノ谷の戦いで捕虜となり鎌倉へ護送された平重衡を慰める宴席に呼ばれ、鼓を打って今様を歌いました。後に静御前が鶴岡八幡宮社前で白拍子の舞を命じられた際にも鼓をうちました。祐経は武功を立てた記録はなく、都に仕えた経験と能力によって頼朝に重用されました。弟の五郎は当時箱根権現（今の箱根神社）に父の菩提を弔うように稚児として預けられていました。源頼朝が参拝した折に五郎は随参した家来の中に工藤祐経を見つけ復讐しようと付け狙いますが、祐経は五郎を諭し「赤木柄の短刀」を授けます。

仇討決行

兄弟の母親は二人が平穏に暮らすことを望みますが、兄弟の復仇の念は強く工藤を討つ機会を密かに窺い続けます。源頼朝が富士山の裾野で盛大な巻狩りを催しました。巻狩りの最終日に兄弟は仇の工藤祐経の寝所に押し入ります。兄弟は酒を飲んで遊女と寝ていた祐経を起こして討ち果たします。その時五郎時致が止めを刺すのに使ったのが以前祐経から譲られた「赤木柄の短刀」。その後は騒ぎを聞きつけた御家人に兄弟は取り囲まれ、さらに10人を斬り倒す奮戦を見せますが、兄の十郎は祐経の部下の新田四郎忠常に討たれます。弟の時致は頼朝の館に押し入ったところを、女装した小舎人の五郎丸によって女物の着物に絡め取られるようにして捕われました。翌朝、五郎は夜討ちの本意を問いただされると、「工藤を討ったのは、父がむざと討たれた恥を雪がंगाのためである。我ら兄弟は兄が9歳、自分が7歳の時より片時も復仇を忘れたことはなかった。しかし、ようやく本懷を遂げることができた」と語り、なぜ頼朝の陣所に向かったのかについては、頼朝の面前で自害するつもりであったと応えて皆を驚かせました。五郎の話を聞いた頼朝は、あたら勇士を失うは惜しいといったんは助命を考

えますが、工藤祐経の子が嘆き悲しむ姿を見て、五郎の斬首を決めました。時に十郎22歳、五郎20歳でした。

何故兄が十郎で弟が五郎なのか

兄弟の母は曾我祐信の後妻になったので、河津兄弟は曾我兄弟となりました。兄の一萬は出家を嫌い勝手に元服します。このとき実父はいなかったため、存命だった祖父（伊東祐親）の十番目の子、という意味で十郎祐成と名乗りました。十郎は養父が頼りないからと箱根権現に稚児として預けられていた弟の箱王を出奔させて北条時政（前妻が祐親の娘）を頼ります。弟は時政を烏帽子親に元服、「小四郎義時」の次ということで五郎時致の名を与えられました。諱も伊東・工藤の「祐」ではなく北条の「時」になりました。時政は曾我兄弟の最大の後援者となります。

仇討その後

曾我兄弟の仇討は、当時大きな話題となって口づてに広まり、時代と共に語り継がれ

「曾我兄弟」として纏められるようになりました。曾我兄弟は兄弟の不運な生い立ちや、辛い暮らしのなかでも親の仇を忘れずに仇討を行った孝心、又悲劇的な最期を迎える儚さ。兄弟の死後母や箱根の別当そして大磯の虎（大磯の遊女、十郎の妾で兄弟の死後出家して諸国を巡歴し各地に伝説を残す）らの供養の様などが民衆の共感を呼び、文学・芸能の題材として持て囃されることとなります。室町時代になると能や浄瑠璃に、江戸時代は歌舞伎のモチーフとなって大いに人気を博し、歌舞伎で曾我兄弟が上演されて以後は浮世絵にもなって「曾我物」といわれる武者の姿を表したものや、役者絵が出版されました。

刀剣説話・剣巻

「平家物語」は文字通り平氏の栄華と滅亡を描いた物語です。「剣巻」は平家物語の諸本のうち百二十句本・長祿本・屋代本・流布本系などや、四十八巻からなる「源平盛衰記」におさめられた太

刀の逸話を集めたものです。「太平記」にも掲載されています。「古事記」や「日本書紀」に登場する神々と太刀の話と、源満仲から頼朝・義経に至るまでの源氏とそれにまつわる太刀の話の二つから構成されています。

髭切・膝丸

多田満仲（清和源氏、六孫王経基の嫡男。多田源氏の祖）は初めて源氏の姓を賜って天下を守護せよとの勅宣を承るときに、満仲は「天下を守るべき者が良い太刀を持っていないくてどうする」と言っ、数多の刀鍛冶を集めて太刀を打たせましたが、心に適う太刀はありませんでした。そこで唐土から刀鍛冶が渡ってきていると聞いたので呼び寄せ打たせましたが、それでも心に適いませんでした。唐土の刀鍛冶は八幡宮に詣でて至誠心に祈りました。祈祷七日目の夜のお告げに曰く、「六十日の間鉄を鍛えよ。最上の剣を二つ与えよう」という夢告を受けた刀鍛冶は、六十日間鉄を鍛えて最上の太刀を二本打ち出しました。満仲は大いに喜んで二振りの太刀で罪人を切らせてみたところ、一振りは首を落とした時に髭の一本も残さず切断したので「髭切」と名付けられ、もう一振りは揃えた両膝を難なく切断したので「膝丸」と名付けられました。

二振りの剣の経緯

八幡大菩薩→源満仲（髭切・膝丸の二太刀を得る）→満仲の息子頼光（頼光が病の原因の山蜘蛛を切ったので膝丸を「蜘蛛切」と改名。頼光の家来渡辺綱が鬼の腕を切ったので髭切を「鬼丸」と改名）→頼光の三男頼基→頼光の弟の嫡子頼義→頼義嫡子義家→義家四男為義

為義から二本の名刀は別々に受け継がれていく。為義のもとにあった蜘蛛切と鬼丸がある夜、一晩中吠えだした。

蜘蛛切の吠える声は蛇の鳴き声のようだったので「吠え丸」

鬼丸の吠える声は獅子の鳴き声のようだったので「獅子の子」と改名。

●吠丸→熊野別当教真（為義の娘婿、婿引き出として与えた。教真は源氏重代の名刀を持つ器ではないとし吠丸を熊野権現に奉納）→熊野権現（教真の子湛増、湛増が義経へ贈った）→義経（吠丸を「薄緑」と改名）→箱根権現（義経が頼朝との兄弟の仲が和らぐようにと奉納）→曾我五郎時致（箱根別当行実より）→頼朝

●獅子の子→（為義は獅子の子を手本にもう一本刀を作らせる、目貫に烏を作り入れたので「子烏」と名付けた。子烏は獅子の子より二分長かったが、獅子の子が小烏の目貫を切って同じ長さになった。そこで獅子の子を「友切」と改名）→友切・小烏は嫡子義朝へ（義朝平治の乱で敗れたので八幡大菩薩を恨むが髭切を友切と改名したためと知り、友切を髭切と名を戻す）→髭切を三男頼朝へ→熱田神宮（はぐれた頼朝は平家に髭切が奪われるのを恐れ熱田神宮に奉納）→頼朝（二十一年後挙兵したので熱田神宮より返納）

小烏は義朝の首と共に平清盛・伊勢氏・宗氏・明治天皇

二振りの名刀は源満仲が八幡大菩薩より賜った源氏重代の太刀であるので、途中離れ離れになったが遂に二振りとも鎌倉殿の手中に収まった。

閑談

あの時代、土地は「一所懸命」、それこそ命を懸けるもの。その大事な土地を横領されて挙句に妻まで勝手に離縁されて他の男と再婚させられてしまう。これは怒るでしょう。ただこの祐経、鎌倉時代でも武闘派ではなく文官派のようで復讐も手下に命じるだけで自らは手を下していません。五郎が箱根権現で付け狙っていた時も振り返りどこか諭して短刀までプレゼントしました。出世も刀働きではなく事務方で出世していき、歌舞音曲にすぐれ坂東武士というよりも京の公家さんのようです。そんな優男でも土地を奪われ、妻までさらわれたのならそれは復讐に至るのは当然でしょう。曾我兄弟も父親が流れ矢に当たっ

て亡くなったのは不運でしたが、そもそもの起因は祐親です、恨むのなら祐経ではなく祐親を恨むべきなのでは。刀剣説話も最初のうちは鬼を切ったり山蜘蛛を切ったりとそこは名刀であるから切れ味がいいのだろうと納得出来るのですが、途中から刀が吠えたり、刀が刀を切ったりとなるともうちょっとついていけません。今はスマホのゲ

ームで「刀剣乱舞」とかがあるそうです。ゲームに登場する刀剣（髭切・膝丸も勿論登場する）と縁のある博物館・美術館や神社にファンが足を向けているほか、女性ファンも増え「刀剣女子」とも呼称され流行語大賞にもノミネートされたそうです。



2021 年度第 7 回学習会アンケート集計

“わ”の会運営委員会(2021.11.13 晴れ)

【「曾我物語」と刀剣説話】 講師：小井土 守敏 氏

出席者		一般会員	委 員	計（出席率％）	ビジター	合計	アンケート（提出率％）
	男	50	8	58(69.0)	2	60	36(53.7) 36/67
	女	15	0	15(68.2)	0	15	
計		65	8	73(68.9)	2	75	

①講演内容評価

A. たいへん良かった	B. 良かった	C. 普通	D. つまらなかった	チェック無し
11 名	16 名	9 名	0 名	0 名

- ・曾我兄弟を巡る人間関係が大変複雑でわかりにくかった。
- ・紙の資料は十分も、講師の説明が聞き取りにくく惜しまれる。
- ・祐経の立場が良く分かった(説明が飛ぶので迷った)。
- ・曾我物語は内容をほとんど知りませんでした。今日の講演によりあらすじがわかりました。名前をつけ由来と共に刀剣を受け継いでいく武士の価値観もわかりました。
- ・曾我物語と刀剣説話の結びつけが興味深かった(テーマ性)。複雑な説話を分かり易く説明した力量。
- ・最近「刀剣女子」と言われ若い女性に刀剣が、人気があると聞きますが刀剣についてのお話を聞き機会を得て良かったと思います。
- ・「刀剣女子」が多い話は聞いたりしましたが、今日の様子を聞いて 1 本の「刀」が年代毎に沢山の物語があった事を知りました。興味深くて、更に深く知りたい気持ちになる事がわかりました。「刀剣」説話は深いですね。
- ・刀剣ストーリーがどのように発展してきたか、面白かったです。早く先生の「曾我物語」をよみたいです(2022)。
- ・刀剣の話は、知らなかったのととても面白かったです。資料もあとから読めるようにわかりやすくまとめられていたので良かったです。
- ・なかなか「刀剣説話」の話は聞くことなく大変面白く拝聴させてもらった。
- ・刀剣に目を向けた話で、新しい角度で興味深かった。マスク越しの声が聞き取りにくいところがあった。
- ・刀剣説話大変興味深い講座でした。
- ・いわゆる軍記物語の史実部分と仏教説話等を交えた曾我物語。今日あらためて勉強させていただきました。特に「刀剣説話」については新鮮な認識を与えていただきました。仇討ち(敵討ち?)の真相は多くの異論があるようです。ミステリ曾我物語も現代説話として探してみたいと思います。
- ・曾我兄弟が苦労して本望をとげた様子が詳細に説明された(理解した)。名刀を奉納する理由(いわれ)が解った。
- ・前半聞きづらかった。曾我物語と平家物語が刀剣を通してつながっていることを知り面白かった。
- ・人物相関図を中心に知識を高めさせていただきました。

- ・時代背景が広範すぎて全体を把握できなかった。レジメが見にくい。工夫が必要と思いました。
- ・曾我物語と頼朝の関係が理解できた。権力、相続争いは今昔変わらない。資料が分かりにくい。
- ・曾我物語人間相関図を掲示板に表示しての説明で理解し易かった。しかし範囲が広すぎた。
- ・物語の進展に刀剣を使い 源氏の人々を配置して深みをもたせた事がよくわかって面白かった。
- ・現在、アニメ、ゲーム、小説等の題材に昔の文学がとりあげられ一定の層では、大変な盛り上がりを見せている。一時のブームで終わるではなく、数多くの作品がこの流れにのり脚光をあびて、日常的に読まれる文化が根づく為にも現代風に変化させた作品など、多様で興味をひきやすい形で広がりを見せ幅広い世代に愛読されればと感じた。
- ・物語ですので色々な説があるのはしょうがないが、諸説ありではどうも腑におちない。
- ・特に刀剣にまつわる話が面白かった。話を楽しくさせる筋立てはすばらしい創造性を感じた。
- ・名刀の変遷物語が面白く表示されており昔の物語り作りの様子が分かった。
- ・大変分かりやすかった。
- ・資料がいい。後でゆっくり読了したい。
- ・前半曾我物語の話は声が聞き取れないこともあり整理できなかった。後半の刀剣物語に入ってからの方が来歴がわかって話が理解できた。前半と後半をかえて話してもらえばよかった？
- ・大変活舌も良いのですが、若干早口のため理解度がついて行けませんでした。刀に関しては眉唾ものが多いと思う。
- ・太刀が武士のための武具だけでなく、固有の魂をそなえ、名刀ともなると色々な説話が語り継がれていることが興味深かった。難聴のせいもあり聞きとりづらかったのが残念。
- ・曾我物語の人物相関が良く分かった。

②小井土講師に希望する講演テーマについて

- ・保元平治以降、平家の世になるまでの源平各氏の変セン
- ・他にも今日に続き「刀剣」の別の話があればお聞きしたいです。
- ・軍記物語全体について 成長発展など できれば「平家」を中心に
- ・今後共 11/13(土)のような講演をよろしくお願い致します。
- ・他の刀剣説話について。
- ・太平記

③学習会運営評価

A. たいへん良かった	B. 良かった	C. 普通	D. 良くなかった
13 名	15 名	2 名	0 名

※チェック無し：6 名

- ・会計を2ツに分けたことで大きな混乱もなくスムーズだった。
- ・新しい会場の案内は迷うことなく確認できた。運営委員のお陰です。
- ・年会費の集金も含めお疲れさまでした。
- ・要所、要所に人を配して案内された。

- ・明瞭な説明で進行状況良好の為。
- ・司会進行は大変良かった。
- ・ご苦労様です。来年度の学習会計画内容に期待しております。
- ・マスクを付けない方が音声はクリア。
- ・前半はマスク着用で聞きとりにくかった。後半は、はっきりしていました。継続会員手続き、公開講座手続きご苦労様でした。
- ・一時コロナの勢いもおさまっているが、気を抜くことなく生活をしていかねばならない。換気や3密対策を引き続き継続していただきたいです。
- ・引き続きコロナ禍大変なご苦労だと思われます。有がとうございます。
- ・会運営ごくろう様、感謝いたします。
- ・講師にはマスクなしで話してほしい。後半はハウリングが少し気になった。
- ・前半のマスク越しの声が少し聞きとりにくかった。
- ・いつもスムーズに進行され感謝しています。

④ “わ” の会について

- ・特になし。(お金の回収方法及び回収のタイミングは一工夫)
- ・小生最近聴力の衰えを感じておりまして、部分的に聴きとれなくなっており残念です。
- ・毎回、準備ご苦労様です。
- ・2022 年度鎌倉殿 13 人 NHK 大河ドラマに関する講演や探訪期待しています。
- ・何時も資料(「かねざわ」78号など)有難うございます。
- ・会場などいろいろご苦労がおりと思います。有難うございます。
- ・たのしいで～す。いろいろ勉強になってま～す。
- ・コロナの為公演場所をさがすのが大変でしたね。幹事さん御苦労様ですね、今後もよろしく。

運営委員代表の意見・感想

- ・今回は、ちょうど 1 年前に講演していただきました小井土氏による「曾我物語と吾妻物語」に引き続いて、曾我物語に登場する刀剣の伝承の説話について話していただきました。
- ・前半は、曾我物語の「真名本」「真名本訓読本」「仮名本」の確認と曾我物語に登場する人物相関図を使っの曾我物語を説明され、昨年の講演を思い出しながら拝聴しました。その中で、敵討ちに使用された刀剣についての説明もあり、今回の本題の刀剣説話に続き、話の流れが良かったです。
- ・後半に入り、兄弟が使用した刀剣の入手経緯とその刀剣の名前の変遷などにつて、平家物語、平治物語、吾妻鏡を引用され面白く解りやすい説明でした。
- ・当時の武士社会での名刀がいろいろと引き継がれ、太刀の名もその都度変遷していることが解りました。名刀にはその歴史と思い込みが込められていくのだと思いました。
- ・刀剣女子という存在は初めて聞きました、ゲーム、アニメ等で刀剣が歴史内容とは別に人気が出てくることで歴史に関心を持つ人が増えるといいと思いました。

関東学院大学学生による当会インタビューの感想文

昨年12月2日、関東学院大学社会学部学生七尾凌太さんから、当会宛にインタビュー依頼のメールがありました。内容は、授業の一環として行ったフィールドワークで、“わ”の会編纂の「かねさわの歴史辞典」を片手に金沢市内の歴史遺産を探索した。その際、歴史辞典が大変役立ったので、この様な辞典を編んだ“わ”の会とはどのような団体なのか知りたくなり今回、インタビューを申し入れることになったとのこと。

当会としても、依頼の文面が真剣であり指導教員の了解のもとに行なわれている様子がうかがわれること、次代を担う青年に当会の存在がPRできることから依頼を受け入れることとし、12月19日に、金沢区役所2階会議室にて同大学学生4名と当会3名（江口代表、山腰副代表、鶴岡）が面談した。



今般、学生4名から本件に関する感想文を受け会報に掲載するものです。

私たちのインタビューに答えて下さった江口さん、山腰さん、鶴岡さん、この度は本当にありがとうございました。私は、金沢の歴史を深く考えたことがなかったのですが、授業で行った校外学習や今回のインタビューでお話をお伺いさせて頂いたことで、金沢はいいところなのだと理解することが出来たと思います。関わりがないと思っていた、自分の地元との歴史ともつながりがあったことを知った時には驚きました。

“わ”の会のお話を聞いたこともとても良い経験になったと思います。自分が退職した後の参考になる活動だと思いました。“わ”の会の分科会の「懐かしの映画を見る会」に興味がありました。いつか参加してみたいとも思っています。とてもいい時間を過ごす事が出来ました。ありがとうございました。

田之井 康太

先日は、私たちの“わ”の会へのインタビューの要望を快く受け入れていただき心から感謝申し上げます。私は金沢の歴史もそうですが、そもそも歴史自体をあまり深く考えたことがなく、正直に言うと興味がありませんでした。今回の科目もなんとなく履修しました。しかし実際に金沢の歴史について調べ、フィールドワークで訪れた場所の話を“わ”の会の皆様が話された時に、嬉しく感じました。そして私の住んでいる鎌倉とも繋がりがあると言われ、自宅に帰って実際に色々調べて、歴史を知ることが楽しくなりとても興味を持つことが出来ました。これも“わ”の会の皆様のインタビューがあったからこそだと私は思います。本当に心から感謝しています。自分も引退したときにはお世話になるかも知れないのでその時はよろしくお願いいたします。

中島 啓吾

“わ”の会へインタビューするお願いを、受け入れていただいたことを心から感謝します。“わ”の会さんが出版されている、『かねざわの歴史事典』を参考に、金沢の歴史にまつわる場所でのフィールドワークを通して、歴史に触れました。それをきっかけに、今回は“わ”の会の方々にインタビューすることで、「かねざわの歴史事典」と趣旨を知りました。自分たちは「社会学実践 a」の授業を通して、“わ”の会の方々に会うことができ大変嬉しいです。当日のインタビューは“わ”の会を知る他、「定年後の受け皿」や「定年後の受け皿の話」を参考として論文のテーマに使おうなどいろいろ教えていただきました。自分は外国人留学生でしたので、気を配ってくださり、難しい言葉も理解できるように説明していただきました。まだまだ未熟な私たちに親切にしてくださった“わ”の会の方々の優しさはきっと、会員の皆さんも同じだったと思います。素晴らしい事典の作成や、“わ”の会の運営など、多くの人の力と努力が使われている“わ”の会は魅力的だと思います。

エンズイケイ

私たちの急なインタビューのお願いを、快く受け入れていただいたことを心から感謝します。私たちは今回が初めてのインタビューだったため、たどたどしい進行でしたが、一つ一つの質問に丁寧に答えて下さいました。私たちが“わ”の会さんにインタビューをお願いした理由は、金沢区について調べ、情報をまとめるという内容の授業があり、そのなかで“わ”の会さんが出版されている、『かねざわの歴史事典』を参考にさせていただいたところ、素晴らしかったため、ぜひインタビューをさせていただきたいということからオファーさせていただきました。インタビューで、『かねざわの歴史事典』作成の歴史について聞いたところ、一人の考案者を筆頭に、“わ”の会全体が協力して作ったことを知ることができました。やはり、素晴らしい事典の作成には、多くの人の力と努力があるのだと思いました。

七尾 凌太

『寺社を巡る会』活動記録 令和3年度第7回～第9回

第7回 金沢八景の道

開催日：令和3年11月4日（木）

参加人数：24名

コース：金沢八景駅～平潟湾プロムナード～夕照橋～染王寺～掩体壕（西側）～野島山展望台～弁天社～野島稻荷神社～掩体壕（東側）～旧伊藤博文金沢別邸(解散)

金沢八景駅を出発し、まずは平潟湾を臨んで「武州金澤八景」の説明を受ける。歌川広重が描いた浮世絵が評判となり、江戸時代には物見遊山の客で人気の景勝地であったという。今は埋め立てが進んでしまったが、描かれた当時の「平潟落雁」・「洲崎晴嵐」・「野島夕照」の様子を想像する。プロムナードから眺める平潟湾は穏やかで潮風が大



（平潟湾プロムナード）

変心地よい。停泊している漁船や熱帯性の街路樹を楽しみながら、1kmほど歩くと「夕照橋」が見える。手づくり郷土賞に選ばれたという趣のある橋で室の木と野島を結んでいる。野島に入り、真言宗御室派染王寺を訪ねる。門前には、庚申塔、六地藏、石塔が鎮座し、寺の中には江戸時代に造られた筆子塚が4基ある。今では野島唯一のお寺となっている。次に西の掩体壕を外から見学する。長さは260mあり野島山の麓を東西に貫いている。旧海軍が3か月の突貫工事で終戦の前日に完成させた。夏島のトンネルと合わせて戦闘機を100機収容できたという。



（染王寺山門）

ここから野島山展望台に239段の階段を登って向かう。キツイ階段であったが、頂上から眺める360度の眺望は素晴らしい。生憎富士山ははっきりと見ることは出来なかったが、ベイブリッジやランドマークタワー、房総半島等の遠望を眺め、眼前には広がる海岸線や広重が描いた「称名晩鐘」の景色を楽しむことが出来る。また、野島山には貝塚の遺構がある。これは、市内に現存する最古の縄文時代早期後葉の遺跡で市の指定史跡となっている。再び239段の階段を下りて野島稻荷神社を訪ねる。野島の総鎮守で、鎌倉時代創建という。野島は、徳川幕府からの保護が厚かったとされ、南端には徳川頼宣の塩風呂御殿と呼ばれる別邸があったという言い伝えがあり、



（野島稻荷社）

この稲荷神社が御殿の鬼門にあたる。江戸時代には野島から江戸に鯛を運んでいたという。

島の東の公園沿いを歩き、今度は東側の掩体壕を眺める。トンネル内が非公開なのは少し残念。乙舩海岸線や海苔の養殖場を見ながら、最後の訪問場所である旧伊藤博文金沢別邸にたどり着く。伊藤博文は故郷の萩に似ているこの金沢の地を愛し、野島に別荘を設けた。敷地約 9 千坪、明治時代の茅葺寄棟屋根の田舎風海浜別荘建築だ。明治時代金沢近辺は、東京近郊の海浜別荘地として注目され、大正天皇や韓国皇太子なども訪れたという。博文公が船で訪れる際は別荘の海岸沿いにある灯籠を灯して出迎えたという。数少ない貴重

な建築遺構で、平成 18 年に市の指定有形文化財に指定された。春には庭の牡丹も楽しめる。旧伊藤博文金沢別邸で解散挨拶を行い、希望者はその後邸内見学となった。

当月のコースは、本来は鎌倉探訪の予定であったが、鎌倉ガイド協会が新型コロナウイルス感染予防の自粛期間である為、金沢ガイド協会による案内で金沢八景の散策となった。野島山坂道ルートが整備工事で閉鎖となり、階段で上ることとなったが 4 名を除き皆無事にキツイコースを終了することが出来た(4 名は別ルートで待機)。天候に恵まれ楽しい探訪となった。

(川口 壽 記)

第8回 「13 人の宿老」北条義時

開催日：令和3年12月2日(木)

参加人数：27名

コース：鎌倉駅西口時計台広場(集合)～鶴岡八幡宮～宝戒寺(前)～大蔵幕府旧跡～義時法華堂跡～義時大倉亭推定地～覚園寺～鎌倉宮(解散)

久しぶりの鎌倉、前日とは打って変わり風もなく晴天、穏やかな初冬の寺社巡り。鎌倉駅西口の時計台広場に集合、来年の大河ドラマ「鎌倉殿の 13 人」の主人公、北条義時ゆかりの史跡を巡った。北条義時は源頼朝のご寝所番を務めた頼朝の最も信頼する側近の一人。頼朝の死後 13 人の合議制の一員となり多くの権力闘争に勝利して、頼朝の遺志を継ぎ最終的には武家政権成立をなし遂げ、鎌倉幕府の最高権力者となっていく。13 人の合議制のメンバーは①比企能員②梶原景時③和田義盛④中原親能⑤二階堂行政⑥大江 広元⑦北条時政⑧北条義時⑨八田知家⑩足立遠元⑪三浦義澄⑫安達盛長⑬三善康信。頭文字で「ヒカワナニオ ホホハ アミアミ」と覚えよう。まずは鶴岡八幡宮に向かう。源頼義が由比郷鶴岡に石清水八幡宮を祀ったのが鶴岡八幡宮の始まり。頼朝は治承四年(1180)に

鎌倉に入り、この若宮を現在地に遷座させた。



(鶴岡八幡宮)

建久二年(1191) 3月の大火で社殿を焼失後に、再び、石清水八幡宮を勧請して本格的な神社体制とした。鶴岡八幡宮は、武家社会の精神的、社会的中心であり様々な歴史を刻む。実朝暗殺の黒幕には、北条義時をはじめ諸説あり。暗殺の舞台とされる大銀杏は数年前の強風で倒れ、近くに根元の切り株を移植

しているが、”ひこばえ”が見事に黄葉し強い生命力とともに歴史の重みを感じる。東鳥居を出て大蔵幕府旧跡あたりへ。鎌倉入りした頼朝は、寝殿造りの屋敷を大蔵の地に建造。四方に門があり、今でも西御門、東御門は地名として残る。その後、頼朝は諸々の役所を設置し幕府の形を整えた。宇都宮辻子に移すまでの45年間、武家政治の中心となった。次に義時法華堂跡へ向かう。



(北条義時法華堂跡)

途中の宝戒寺のある場所は、北条氏歴代得宗家の屋敷があった北条一族の拠点。『吾妻鏡』によれば、義時法華堂は源頼朝の法華堂と並んで東の中腹に建てられ「新法華堂」と呼ばれた。平成17年(2005)の発掘調査により四周に庇が巡らされた正方形の三間堂の礎石建物の跡が発見され、義時法華堂と推定されている。頼朝の法華堂に並んだ場所に建造されたことは、頼朝とともに武家の創始者として評価され、幕府によって権威化が図られたことを明示する。鎌倉時代末期には焼失

後途絶えたようである。二階堂大路の近くは『吾妻鏡』などが記すように北条義時の「大倉亭」など幕府要人の屋敷地が広がっていたと推定される。平成28年(2016)などの発掘調査で鎌倉時代の溝、土坑などがみつかる。義時の居住地は諸説あるが大御所(大倉幕府郭内)に居住していたと思われる。



(覚園寺 愛染堂)

最後の覚園寺は、創建永仁四年(1296)、開基は北条貞時で義時が建てた大蔵薬師堂が前身とされる。九代執権北条貞時は元寇後に本格的な大寺の建立を発願し、七堂伽藍を嘉元四年(1306)に完成、覚園寺と命名。最初のお堂は焼失。現在の薬師堂は足利尊氏によって再建され、梁牌には文和三年(1354)に書いた尊氏の文字が残される。その後、江戸時代に再修理された。愛染堂にお参り後、薬師堂にて將軍実朝暗殺に係る義時と戌神将と白い犬の話などを拝聴し、等身大の12神将および薬師三尊を拝観。境内の紅葉も見ごろで楽しめた。鎌倉宮まで引き返し解散。

天候にも恵まれ今年度初の鎌倉探訪は無事終了。ビジター4名の参加は大河ドラマ人気か、特筆もの。終了30分遅れは今後の課題か。

(横山美智男 記)

第9回 レトロな通りと鎌倉の福神巡り

(※天候不順で当初計画から変更)

開催日：令和4年1月6日（木）

参加人数：22名

コース：鎌倉駅西口―御成通り―由比ガ浜大通り―御霊神社―長谷寺（解散）

当初の設定コースはテーマ「霊峰富士を仰ぐ」目的があり稲村ヶ崎を探訪する予定であったが、天候が富士を上げる状況でなくなったため、稲村ヶ崎探訪は中止とした。令和4年最初の探訪、小雪が舞いはじめた鎌倉駅西口を出発した。最初の立ち寄り先、御成通り中程にある旧安保小児科医院、大正13年に建てられ平成7年まで小児科医院として使用されていた。三方に設けられた切妻屋根など華やかな外観であることから景観重要建物等に指定されている。由比ガ浜大通りに入り六地藏、鎌倉時代この地の近くに刑場があったといわれ、処刑された人の霊を弔うため刑場跡に地蔵を祀ったのが始まりで、後に現在地に移されたようである。現在ある像は大正



（六地藏）

時代に造立されたもの、お地蔵さまもコロナに感染しないように紅いマスクを着用されていた。六地藏から先、信号機のある交差点の脇に古い小さな石塔が建っている、塔之辻である。幼い我が子を驚にさらわれた父母は探し求めたが見つからず、散らばった骨片・肉片を見つけては我が子のものではないかと、その場所に塔を建て供養したと言い伝えがある。鎌倉には他にもあったといわれているが、現在塔のある場所はここだけである、道

標ではないかとの説もある。この交差点に接している建物が寸松堂、昭和11年店舗併用住宅として建てられ現在も使用されている、全体が寺院建築と城郭建築が合体したように建てられ、この地のランドマーク的存在から景観重要建物等に指定されている。脇道に入り吉屋信子記念館。遺言により鎌倉市に寄贈され、生前使われていたままの状態で保存されている。女性の文化教養活動の場所として活用されている。大通りに戻り主馬盛久の頸座。平家の重臣であった盛久は頼朝の命により捕らえられ、処刑されるとき奇跡が起こり処刑を免れた、処刑するとき使う敷皮を敷いたところといわれている。脇道に入り染谷太郎太夫時忠邸跡。染谷太郎太夫時忠は関東八カ国の総追捕使として関東一帯を治めていたといわれ、由井(比)の長者ともいわれたと伝えられているが、定かではない。近くに長者久保という地名があり時忠の屋敷跡といわれている。本降りとなった雪のなかテーマ「鎌



（御霊神社）

倉の福神」を祀る御霊神社に到着。御霊神社は祭神鎌倉権五郎景政を祀る本殿の他、数社の境内社と共に福祿寿が祀られている。

数社の境内社と大黒天を祀る長谷寺は、浄土宗のお寺、本尊は十一面観世音菩薩。本尊



(長谷寺本堂)

)

造立 1300 年記念行事が行われている。手に触れられる大黒天であると知られているが、コロナ禍のため触れることは禁止となっている。雪景色となった長谷寺で今回の探訪は終了となり解散した。

天候不良が原因で新年の例会が不本意な結果となってしまい残念であるが、滅多にない寺院の雪景色を観たことを成果としても良いのではないかと。寒い雪のなか事故もなく終了できて何よりであった。

(杉山 茂 記)

古文書を読む会 学習記録

第一学習 参勤交代（松平春嶽）		
開催日時 会場 テーマ	学 習 内 容	参加者
2021 年 10 月 14 日 （木） 金沢公会堂 第 2 会議室 参勤交代 松平春嶽①	今回より第一学習は「参勤交代（松平春嶽）」に入る。 ・武家諸法度 江戸幕府が制定した幕藩体制の基本法。元和元年（1615）徳川家康の命により2代将軍秀忠の名前で布告された13カ条が最初。その後3代将軍家光の寛永12年（1635）改定が行われ、19ヶ条のより具体的な細目を掲げた。特に大名の参勤交代の制度化を明確化し、一国一城令や500石積以上の大船建造を禁ずるなど大名への各種統制を定めている。 ・『東海紀行』は松平春嶽（当時17才）による参勤交代の道中記で、江戸の奥儒者成島築山先生から「道の記」を書いてみよと宿題を仰せついていた。そこで春嶽は天保15年（1844）の2回目の参勤交代で江戸～福井への帰国時の道中記（4/29～5/11日の13日間）を提出することにしたようで、『甲辰東海紀行』がこれに相当し、配下の儒者がいろいろ添削を加えている。今回は第1回目としてその序文を読んだ。	12 名
2021 年 11 月 11 日 （木） 金沢公会堂 第 2 会議室 参勤交代 松平春嶽②	道中は歩行、馬上、籠、輦台など。途中各地、宿場等で諸藩の参勤交代に出逢う。 ・四月廿九日（天保庚辰 1844年） 出発に当り、父上を始め関係者に挨拶し五ツ時出発。泉岳寺を過ぎ品川宿では沢庵和尚開基の東海寺辺りからの海上の眺望は絶景にて房総の山々が見渡せる。金川宿では浦島太郎の観福寺に立ち寄り、程ヶ谷宿では刈部清兵衛本陣に宿す。 ・晦日 七ツ半出発、武蔵と相模の国境を過ぎ信濃坂で提灯を消す。戸塚宿沢辺九郎右衛門本陣で少休。藤沢宿清浄光寺（遊行寺）より使僧あり。白旗明神の社を右に見て馬入川を越え、平塚宿から鴨立沢に立ち寄り、国府津を過ぎて小田原宿着、清水金左衛門本陣に泊る。 ・五月朔日 小田原を六ツ時出発、風祭、入生田を経て早雲寺あり、ここは北条早雲の開基。ここより箱根八里に入り、曾我五郎鑑（やり）ためしの石あり。元箱根を行けば曾我社あり、五郎・十郎の刀の他に我が藩の二代西岸公（忠直）寄付の太刀あり、装飾すこぶる結構也。三島宿に至り右に三嶋明神あり。	12 名
2021 年 12 月 9 日 （木） 金沢公会堂 第 2 会議室 参勤交代 松平春嶽③	・二日 三嶋宿六時出発。豆州駿州の境に千貫樋という所あり。今川、武田、北条の三家が和睦の際に、北条氏康から今川氏真に輦引出物として、駿河の今川領に送水させた由。元吉原に暫く富士山を左に見ゆる所あり。駕籠にて立ち富士川に至る。急流なれど無事に越す。蒲原に着く。 ・三日 蒲原を過ぎ興津宿に清見寺あり、家康、秀吉、尊氏等の書状あり。なげしに突棒、さす股ありしに尋ねれば、昔この所に関所あり、その時の道具とか。本堂に金位牌あり、これ石田三成を捕らえた田中伝左衛門の位牌なり、予の臣下の田中伝左衛門の祖先とか、誠にうれしく思う。府中は昔今川家代々の居城なり、今川家滅びて後神君浜松より当城に移る。安倍川越して間もなく丸子なり、この所名物とろろ汁商う。やがて岡部宿に至る。	11 名

古文書を読む会 学習記録

第二学習 島原の乱		
開催日時 会場 テーマ	学 習 内 容	参加者
2021 年 10 月 28 日 (木) 金沢公会堂 第 1 会議室 第 2 学習 島原の乱⑩	・四郎 原城に楯籠（たてこもり）し事 一揆の大將益田四郎は大軍をもって二度富岡城を攻めたが落とせなかったの で、廃城になっていた原城に楯籠る事にした。原城は岬の先端にあり三方が海 の険しい崖、一方のみが片下がり湿地で城の廻りは百余丁、廻りは竹を伐り 払い、地形を堅め、堀をかけ、敵防止の逆茂木を設置し所々に 矢倉を作ったの で難攻と見えた。守りは山田右衛門作等指導者を本丸二の丸三の丸等各所の 持ち口に 油断なく配置した。城中には鉄砲二千余挺あり。一方在江戸の九州 諸大名は討伐のため急処帰国命令を受け、島原城主松倉勝家は居城での小競り 合い後、周囲の敵陣を見ると昨日迄林立していた旗が見えず、敵陣の小屋に人 影もない。さては逃げたかと原城へ押し寄せたが移動した敵は多勢、味方は 僅かで怪我人も出たので後方に下がり味方軍勢を待った。	13 名
2021 年 11 月 24 日 (水) 金沢公会堂 第 2 会議室 第 2 学習 島原の乱⑪	・十二月十日頃より諸將御発向の覚え 上使（将軍の特使）板倉内膳重昌、目付石谷十蔵、豊後府内の鎮西横目牧野伝 蔵他の 御方衆近々到着の由。筑後柳川の立花茂政猶子左近忠茂、肥前鍋島信 濃守嫡子元重 二男直澄御兄弟、肥後細川中務大夫等々九州各国の大小名続々 本陣入りした。（但し肥後熊本藩主力は池尻、薩摩軍は天草に滞留し今後の 指示を待った） ・十二月廿日原城一番責（攻め）の事 上使板倉内膳と御目付衆も出陣し、城を 見れば案に相違し防備が固められ、郷人と思い あなどり軽率に攻めかかっては 叶うまい。敵陣に相對し、空しく日を送っているだけではどうしようもない、 試しに攻めてみるべし、と先ず鍋嶋勢が西方面で時の声を上げ敵の関心を西に そらして攻めたが逆攻勢を受け撤退。時の声を聞きつけた立花勢が五千余騎を もって一番乗りを目指し一気に大手へ攻め寄せたが、城中の一揆勢の応戦に より三の丸口を含め味方の損害が多数出た。一方城方は手負い少々で死者一人 もなかったという。初戦は幕府軍の完敗に終わった。	10 名
2021 年 12 月 23 日 (木) 金沢公会堂 第 2 会議室 第 2 学習 島原の乱⑫	・正月元日原城二度責 付り 板倉内膳様討死の事 新しい上使が間もなく来るのでその前に元日に城を責めることにした。諸軍勢 責め登ったが、城内より反撃が厳しい。御大將内膳様城近くまでかけ寄せ、 “かかれ”と 下知。その時敵の鉄砲が内膳様の眉間に命中、全軍撤退。 死骸御本陣に引き取り 土中に埋葬した。 ・重而御上使御下向之事（前半） 老中松平伊豆守様 並御目付戸田左門様 正月二日原城へ御着陣。味方の軍勢増強の為細川・黒田の両家に増員を催促し た。増員部隊着陣したが、全軍に城責めの沙汰なく先に城内へ矢文を入れた。 矢文は“恨みがある、その恨みが理に沿うのなら和談に応じ望みを叶える、 百姓に帰農を許し飯米二千石を支給し、今年の年貢は納めなくても よろしい、来年からの年貢の比率は三つで宜しい”との内容だった。	12 名

「ふれあいの道歩こう会」実施概要 No.35

代 表 柴崎 幸治

独自コース 94 番 「神奈川県コース 11 番 順礼峠のみち」(通算 169 回)

今回は、新型コロナウイルス感染症対応の非常事態宣言等で 2 回延期となった「関東ふれあいの道 神奈川県コース」の「11 番 順礼峠のみち」を歩いた。本コースは大山山麓の丘陵地帯を歩き、丹沢、大山の山塊の展望、そして森林浴を楽しみながら、古道の峠を訪ねるコースを歩き、各峠への登りには難儀した。

朝 8 時に小田急 伊勢原駅の改札口に集合し、駅北口から日向薬師行のバスに乗り、起点である日向薬師バス停へ。当番の挨拶、準備体操をしてスタートし、バス停から車道を通り、日向薬師に向かう。本堂で約 15 分の小休止の間に、見学、記念撮影、御朱印の拝受等を行う。本堂裏から薬師林道を行き、展望台へ、その先は萩原林道を通り七沢の集落へ。七沢神社で小休止、県道との交差点を渡り、七沢病院側に進み、再び民家側に右折して、橋を渡り県道(64 号)を横断し、山側の民家集落に入ると、やがて峠の入り口となる。順礼峠まではなだらかな山道を上る。峠の地蔵前が撮影ポイント、撮影後、さくらの園に降り、そこで昼食。昼食後は、再び峠の地蔵の前を通り、地蔵の左側の尾根道に入る。最初は少し急な上りであるが、物見峠の直下まではなだらかな上り下りを繰り返し、雑木林、松林の間からの大山等の山々が垣間見える。最後の物見峠への登りは、急な階段であり、息が弾む、ゆっくり、ゆっくり、峠で小休止。物見峠からの眺めは都会のビルが見える。物見峠からの道は小さな上り下りを繰り返し、むじな峠の手前の直下で、またまた急な階段の登り、ここでも苦戦。むじな峠を過ぎての急な下り、そして急な上りが終わったところが白山・御門橋分岐である。分岐を御門橋川に下る。かなり急な下りであり、ジクザクの山道の下りが続く、林の間からゴルフ場が見えて、やがて煤ヶ谷の集落に出る。集落の中を通り、県道 60 号線に出ると終点の御門橋バス停である。計画より、1 本早いバスに乗れて、本厚木駅へ、本厚木駅前で解散。

実 施 日：2021 年 10 月 21 日(木) 天候：晴れ 歩行時間：約 5 時間 歩行距離 約 8.8km

参 加 者：15 名(男性 12 名 女性 3 名) コース所在地：神奈川県 伊勢原市 厚木市 清川村

交 通：往路：京急 金沢文庫 6:31 発 ⇒ 6:48 着 横浜 [相鉄] 7:03 発 ⇒ 7:38 着 海老名 [小田急] 7:45 発 ⇒ 7:57 着 伊勢原 バス 伊勢原駅北口 8:15 発 ⇒ 8:36 着 日向薬師バス停

復路：御門橋バス停 14:10 発 ⇒ 14:42 着 本厚木駅(解散) 小田急 本厚木 14:55 発 ⇒ 14:58 着 海老名 [相鉄] 15:06 発 ⇒ 15:40 着 横浜駅

コースと時間：日向薬師バス停[準備体操・挨拶] 9:00 ⇒ 9:20 日向薬師 9:35 ⇒ 10:00 展望台 10:05 ⇒ 10:35 七沢神社 10:45 ⇒ 11:25 順礼峠・お地蔵様(撮影 P) 11:30 ⇒ 11:35 さくらの園[昼食] 12:05 ⇒ 13:15 物見峠 13:25 ⇒ 13:30 むじな峠 ⇒ 13:45 白山・御門橋分岐 ⇒ 14:05 御門橋バス停

ご存じでしょうか！「むじな坂峠」とは？

本コース「神奈川県コース 11 番 順礼峠のみち」は、三つの峠を通りました。日向薬師から歩き始め、七沢の街を抜けて山道を登るとやがて順礼峠、そこからさらに登ると物見峠、そして最後の峠がむじな坂峠である。むじな坂峠は標高 235m で、「むじな」とは獣の貉(むじな)ではなく、この辺りの 6 つの地名→ムツナがムジナになったといわれ、この峠の前後にある白山橋、長坂、花立峠、月待場、京塚、細入江のことを言う。「むじな坂峠」の標柱に説明がある。ちなみに国土地理院の地図には「貉坂峠」と表示されている。

(参考：むじな坂峠標柱、他)

いわし雲順礼峠悲話伝ふ

一 杣



日向薬師本堂前にて



撮影 P. 順礼峠の地蔵前にて

独自コース 95 番 「神奈川県コース 12 番 丹沢山塊東辺のみち」(通算 170 回)

10 月例会は 9 月に続き延期していた「関東ふれあいの道 神奈川県コース」の「12 番 丹沢山塊東辺のみち」を歩いた。本コースは丹沢山塊の東にある仏果山に登り、山頂展望台からの丹沢等の山々、宮ヶ瀬湖を展望できることと森林浴を楽しめる山岳コースであるが、半原越までの林道歩きの長いこと、そして半原越からの仏果山までの登りはかなり厳しく、尾根筋の細い道もあり、厳しいそのもののコースを歩いた。

朝 7 時 20 分に小田急 本厚木駅の改札口に集合し、駅前のバス乗り場から宮ヶ瀬行のバスに乗り、前回「11 番 順礼峠のみち」の終点の御門橋バス停の 10 分先の坂尻バス停(起点)で降車。バスを降りて通って来た県道 64 号を横断し、民家が点在する道を少し歩いたところに神社があり、その境内で当番の挨拶、準備体操を行い、スタート。すぐの所に「関東ふれあいの道坂尻公衆便所」なるトイレがあり、各自そこで用を足す。あとはひたすらリッチランドを目指し、辺りは赫な紅葉がある。そこを過ぎるとほどなく法論堂(おろんど)林道(舗装)に入る。林道起点からまっすぐに歩けば 1/3 程度であろう山裾から中腹にかけての曲がりくねった法論堂林道を歩き、やっとこ半原越に到着。一休み。仏果山の標識のある登り口はかなり急な階段である。この階段状の道を上るとなだらかな尾根道に、黄葉が美しく、紅葉は少ない。やがて土山分岐に着く。分岐からは少し下り、再び階段状の急な上りである。上り切ったところが革籠石山(かわごいしやま)である。そこで集合写真を撮る。革籠石山からは尾根道を歩き、休息所なる場所の少し前で階段状の登りがきつい、上りきると少し開けた場所が休息所なるところ、テーブルもある。そこで昼食をとる。昼食後は厳しい尾根道に足を運ぶ、「この先道幅狭し 注意」なる標識もあり、左右は急峻、狭い尾根道歩き、上り下りもある。みんな一歩一歩と歩む。でもこの辺りは紅葉越しにエメラルド色の宮ヶ瀬湖が見え、絶景である。そんなこんなのうち仏果山山頂である。ここで集合写真を撮り、休息。そして展望台に上り、宮ヶ瀬湖、丹沢の山々、中津川、半原の街等が 360 度見渡せる。いよいよ下山である。最初は急な下りだが、やがてなだらかになり、紅葉も見る余裕ができる。しばらくすると街が見渡せる開けた場所に、そこ通り過ぎると再び樹林の中に、林道を横切り、しばらくして登山口に到着。小休止、集合写真。そこからは半原の町の中を通り、終点の半原バス停に着く。トイレや何やしていたが、もうバスが停車中。慌てて乗り込み、即発車。本厚木駅前で解散。

実施日：2021 年 11 月 18 日(木) 天候：晴れ 歩行時間：約 3 時間 45 分 歩行距離 約 11.4km

参加者：17 名(男性 13 名 女性 4 名)

コース所在地：神奈川県 清川村 愛川町

交通：往路：京急 金沢文庫 6:00 発 ⇒ 6:16 着 横浜 [相鉄] 6:23 発 ⇒ 6:57 着 海老名 [小田急] 7:07 発 ⇒ 7:12 着 本厚木 バス 本厚木駅 7:40 発 ⇒ 8:24 着 坂尻バス停

復路：半原バス停 15:00 発 ⇒ 15:45 着 本厚木駅(解散) 小田急 本厚木 15:50 発 ⇒ 15:54 着 海老名 [相鉄] 16:06 ⇒ 16:30 着 横浜

コースと時間：坂尻バス停 8:25 ⇒ 8:27 神社[挨拶・準備体操] 8:40 ⇒ 9:12 リッチランド 9:16 ⇒ 10:06 半原越 10:15 ⇒ 10:45 土山分岐 10:50 ⇒ 11:08 革籠石山 11:13 ⇒ 11:35 休息所[昼食] 12:05 ⇒ 12:35 仏果山(撮影 P) 12:55 ⇒ 13:46 林道分岐 ⇒ 14:13 仏果山登山口 14:25 ⇒ 14:55 半原バス停

ご存じでしょうか！「仏果山」とは？

仏果山(ぶっかやま)は愛甲郡の愛川町と清川村の境界にある標高 747m である。半原山、半原富士とも呼ばれている。仏果山の名前の由来は、丹沢山地は古くから信仰の山で知られているが、室町初期(700 年)の時代に麓の清川村にある正住寺(しょうじゅうじ)を開いた僧侶の仏果禅師がこの地で座禅修行したことに因んで名づけられたという。仏果山山頂には二体の小さな仏像がまつられてあった。(参考：Wikipedia、他)

仏果山眼下に冬の宮ヶ瀬湖 一杣



仏果山の険しい、厳しい登り



撮影 P. 仏果山展望台前にて

独自コース 96 番 「大仏ハイキングコースを歩く」 (通算 171 回)

今回の 12 月例会は、今年の 7 回目で、最後の例会で、そして「関東ふれあいの道 神奈川県コース」でない初めての例会となりました。本コースは「大仏・葛原岡ハイキングコース(以下、H.C.)」、「天園 H.C.」、「六国峠 H.C. (半分)」と、鎌倉市の極楽寺駅から金沢自然公園まで、ほぼ丘(岡)、山の上を歩き通しました。

朝 9 時に江ノ電 極楽寺駅に集合し、当番の挨拶、準備体操、写真撮影後、スタートした。稲村ヶ崎小学校の角を曲がり、住宅地の急な坂道を上り切ると長谷配水池に到着。そこから階段を下り山道に、少して大仏 H.C.の大仏口との分岐へ、そこからは上り道になり、その後若干の上り下りを繰り返す、途中谷戸の住宅街が見えるが山の中である。まもなく梶原(か、佐助)の住宅が見え始め、右手に鎌倉、逗子の街、相模湾が見え、過ぎると源氏山公園に到着。小休止し、そこから坂を下り、本日のたった一つの寄り道、銭洗弁天を詣で、坂を引き返し、葛原岡神社へ、手前の銀杏樹越しに富士山が見える。神社前の「こもれび広場」で早い昼食タイム。昼食後は神社詣り、写真撮影後、再び H.C.へ、ここも上り下りの山の中、やがて山ノ内の住宅が見えると浄智寺である。寺内の紅葉、銀杏の落ち葉が綺麗、そして拝観の人も多い。門前で小休止。そこからは県道(横浜鎌倉線)を横断、建長寺側に歩き、踏切を渡り、すぐに左折、明月院への路へ入り、明月院の門前を通りすぎ、右手の住宅街が切れるところの急な舗装道路を上る。上り切る左手前に天園 H.C.明月院側登り口がある。少し上ると右手側に裾野まで見える富士山、やがて山の中に、大きな上り下りを二三度で建長寺半蔵坊の上の勝上山である。展望は右に富士山、真ん中 建長寺、左は海。勝上山から少し歩くと三体の仏像が彫られた十王岩、そこからの眺めは、海に向かって真っすぐに伸びる若宮大路、鎌倉の街、相模湾、最高の眺望である。そこからは途中にロープが備えてある小さな崖があるが、上り下りは続き、やがて鷲峰山の下にある「オキナエビス貝岩」と云う名の岩の前を通り、しばらくすると上りが続き始め、登り切ったところが大平山である。この山頂からは横浜方面が展望でき、目の前は鎌倉 C.C.である。その岩山を下りると平地、トイレの前を過ぎ、上ると天園である。小休止後、瑞泉寺側を下り、竹林の道に入り、天園の名の由来を発したという東郷平八郎の別荘との謂れのある日源荘と彫られた石の前を通り、六国峠 H.C.に入る。上り下りは少なく、やがて市境広場、小休止。そこからはほぼ平らな道をひたすら、金沢自然公園への標識で右に入り、狭い山道を下り、横横道路の陸橋、そこからは階段の上り下りの道をラストスパート、やがて金沢自然公園のシダの谷への入口、階段を下り、木道を歩き、登り切ると「ののはな館」前へ、約 30 分早く、無事到着。解散。

実施日：2021 年 12 月 3 日(金) 天候：晴れ 歩行時間：約 6 時間 30 分 歩行距離：約 12km

参加者：19 名(男性 15 名 女性 4 名) コース所在地：神奈川県 鎌倉市 横浜市

交通：往路：京急 金沢文庫 7:55 発 ⇒ 8:06 着 逗子・葉山 (JR 横須賀線 乗換 5 分) JR 逗子 8:22 発 ⇒ 8:26 着 鎌倉 (江ノ電 乗換) 8:36 発 ⇒ 8:43 着 極楽寺駅

復路：夏山坂上バス停 16:00 発 ⇒ 16:10 着 金沢文庫駅 西口 (他、別な経路で帰宅の人あり)

コースと時間：極楽寺駅[挨拶・準備体操] 9:10 ⇒ 9:30 大仏ハイキングコース分岐 ⇒ 10:35 銭洗弁天 10:45 ⇒ 11:00 葛原岡神社[昼食「こもれび広場」] 11:40 ⇒ 12:05 浄智寺 ⇒ 12:25 明月院側登り口 ⇒ 12:50 勝上山(半蔵坊の上) 13:00 ⇒ 13:55 天園 14:10 ⇒ 14:40 市境広場 14:45 ⇒ 15:35 金沢自然公園 [解散]

ご存じでしょうか！「鷲峰山」とは？

鷲峰山は何と読むのでしょうか。鎌倉では「じゅぶせん」(標高 127m)と読み、覚園寺の山号でもあります。鷲峰山は霊鷲山(りょうじゅせん)の別名で、インドビハール州のほぼ中央にあり、釈迦が「法華経」等を説いたとされる山で知られています。日本で鷲峰山との名のつく山は何か所かあり、読みは、京都相楽郡の標高 682m の山「じゅうぶざん、じゅうぶせん」、鳥取県鳥取市の 921m の山「じゅうぼうやま」、岡山県小田郡・倉敷市の 399m の山「じゅうぶざん、じぶうざん」等です。(参考：Wikipedia、他)

尾根伝ひ十二キロ踏破十二月 一杓



Start 極楽寺駅前にて



Goal 金沢自然公園にて

「懐かしの映画を観る会」鑑賞録 NO37

代表 鶴岡重典

パラサイト 半地下の家族

観賞日 2021 年 10 月 11 日 上映時間 132 分

【概要】

制作 2019 年 韓国

監督 ポン・ジュノ

脚本 ポン・ジュノ、ハン・ジンウォン

音楽 チョン・ジェイル

撮影 ホン・ギョンピョ

出演 ソン・ガンホ（キム家の主・ギテク）、チェ・ウシク（ギテクの息子・ギウ）

パク・ソダム（ギテクの娘・ギジョン）、チャン・ヘジン（ギテクの妻・チュンスク）

イ・ソンギュン（パク家の主・ドンイク）、チョ・ヨジョン（ドンイクの妻・ヨンギョ）

チョン・ジソ（ドンイクの娘・ダヘ）、チョン・ヒョンジュン（ドンイクの息子・ダソン）



【あらすじ】

韓国ソウルの半地下住宅で生活するキム一家。一家は家族 4 人（夫のギテク、妻のチュンスク、長男ギウ、長女ギジョン）全員が失業中。ある日、ギウの友人が金持ちのパク家の娘ダヘの家庭教師の職をギウに紹介する。首尾よくパク家のヨンギョ夫人に気に入られたギウは妹のギジョンをダヘの弟ダソンの家庭教師に、ギジョンは父親のギテクをパク家主のドンイクの運転手に、さらにはギテクが妻のチュンスクをパク家の家政婦に、それぞれ謀略を使って潜り込ませる。晴れて家族全員が職にありついたキム一家は、パクー家がキャンプに出掛けたことをいいことにパク家屋敷に上がり込み飲み食いする。そこに前の家政婦のムングァンが現れ地下室に隠れていた夫のオ・グンセの存在が明かるみに出る。しかし、同時に、キム一家の家族詐欺の実態もばれてしまう。大雨のため急遽戻ってきたパクー家に慌てたキム一家は逃げ帰るが、パーティーに招かれ再度パク邸に集結する。そして、そこで起きたおぞましい事件は。行方不明になったギテクの隠れた場所は。ギウの決意は。

世界中の映画賞を受賞し韓国映画とポン・ジュノの存在を知らしめた話題作。韓国の格差社会を赤裸々に描いた問題作。

【解説】

■ポイント

●ポン・ジュノ（1969 年～）

韓国、大邱市出身、延生大学卒業後、韓国映画アカデミーを 95 年に卒業。「殺人の追憶」（03）、「グムエル 漢江の怪物」（06）が大ヒットし注目を浴びる。本作主演のソン・ガンホとは「殺人の追憶」以来の関係。本作で韓国映画としては初めてカンヌ国際映画祭パルムドールを受賞。韓国を代表する映画監督。



●受賞

- ・2020 年アカデミー賞 6 部門にノミネートされ下記 4 部門で受賞
作品賞、監督賞、脚本賞、国際長編映画賞
- ・2019 年カンヌ国際映画賞 パルムドール受賞

■見どころ

●格差社会

パクー家：上流階級、高台の邸宅に住む

キム一家：下流階級、半地下生活

オ・グンセ：極貧階級、本当の地下室（表に現れない存在）に隠れ住む

蒲田行進曲

観賞日 2021 年 10 月 25 日 上映時間 109 分

【概要】

制作 1982 年 松竹
監督 深作欣二
原作・脚本 つかこうへい
音楽 甲斐正人
撮影 北坂清
出演 松坂慶子（水原小夏）、風間杜夫（倉岡銀四郎）、平田満（村岡安次）
原田大二郎（橘）、蟹江恵三（監督）、高見知佳（朋子）



【あらすじ】

東映スターで落ち目の倉岡銀四郎（中村錦之助がモデル）は過去の栄光が忘れられず、今日も取り巻きを引き連れて飲み歩いていた。銀四郎はかつてのスターで恋人の水原小夏が妊娠したことに困惑し、大部屋俳優で取り巻きの村岡安次（通称ヤス。モデルは汐路章）に小夏との結婚を強要する。銀ちゃんに絶対服従のヤスはいいつけ通り小夏と結婚するが、生活費を捻出するために危険なスタントマンをこなすようになる。小夏を連れて故郷に錦を飾ったヤスは村中の祝福を受ける。我儘ぶりが災いしてすべてがうまくいかない銀四郎は小夏とよりを戻そうとするが、小夏の心はヤスに移りかけていた。落ち目の銀ちゃんを救うために、ヤスが持ち掛けた起死回生の一手は危険な階段落ち。生命を賭けて階段落ちに挑むヤスは……。大部屋俳優が一躍スターになる階段落ちシーン。

【解説】

■ポイント

●制作経緯

角川春樹が持ち込んだ企画を東映社長の岡田茂が謝絶したため松竹が制作を担当。監督は東映の深作欣二、主演は松竹の松坂慶子、撮影場所は東映の京都撮影所とねじれた。

●つかこうへいワールドを映画化

代表作「熱海殺人事件」以来のヒットとなった本作を、風間、平田他劇団総出演で「つかワールド」を再現。

●古き良き時代の映画製作現場

- ・スター俳優とそれを取り巻く大部屋俳優
- ・スター俳優同士の激しい勢力争い

●受賞（1983 年第 6 回日本アカデミー賞最優秀賞）

11 部門にノミネートされ下記 7 部門で受賞

作品賞、監督賞、脚本賞（つかこうへい）、主演男優賞（平田満）、主演女優賞（松坂慶子）
助演男優賞（風間杜夫）、音楽賞

■見どころ

●主役三人の熱演

松坂慶子：当時 30 歳で女優として最も輝いていた時代（2 年連続最優秀主演女優賞受賞）

風間杜夫・平田満：「つかこうへい事務所」で鍛えられた演技力を発揮し、二人の出世作となった。

グリーンブック (Green Book)

観賞日 2021 年 11 月 8 日 上映時間 130 分

【概要】

制作 2018 年 アメリカ
監督 ピーター・ファレリー
音楽 クリス・パワーズ
撮影 ショーン・ポーター
出演 ヴィゴ・モーテンセン (トニー・リップ・ヴァレロンガ)
マハーシャラ・アリ (ドクター・ドナルド・シャーリー)
リンダ・カーデリーニ (ドロレス・ヴァレロンガ)



【あらすじ】

1962 年、ニューヨーク市。ナイトクラブ、コパカバーナで用心棒をしていたトニー・リップ・ヴァレロンガは店が閉店になり職を失う。知りあいからドクター・シャーリーが運転手を探しているという情報を得て、早速面接を受け腕っぴしの強さが買われ採用される。ドクターといってもシャーリーは医者ではなく音楽家。翌週からニューヨークを出発して、中西部を皮切りに南部各州を回るという 8 週間の長期演奏旅行が始まる。ニューヨークに戻るのはクリスマス・イブになるという。雇い主のドクターは物静かな黒人のインテリ芸術家。雇われ運転手のトニーは無教養なイタリア系白人で全く正反対の二人。初めはドクターの発言に反発していたトニーだったが次第に、その意見に耳を傾けるようになる。また、ドクターもトニーの奔放な性格を理解するようになる。人種差別の強い南部で、理不尽な仕打ちを受けるドクターを助けるトニー。互いの素性を理解して心を通じ合う二人は一路、ニューヨークへと向かう。約束のクリスマス・イブにニューヨークに帰ってきたトニー。その車を運転していたのはドクターだった。

【解説】

■ポイント

●当時の人種差別とグリーンブック

- ・1962 年のアメリカは公民権法施行前で、特に南部の多くの州ではジム・クロウ法（黒人が一般公共施設を利用することを制限する法律）が存在していた。
- ・グリーンブックは黒人が利用可能な宿泊施設、レストラン等を記した旅行ガイドブック。

●ドン・シャーリー (1927 年～2013 年)

- ・フロリダ州生まれ。両親はジャマイカ系の移民で父親は教会の神父、母親は教師。
- ・最初はクラシックのピアニストを目指したが黒人のためジャズ・ピアニストを勧められ、結局、ジャズとクラシックを融合した独自の音楽を作り出した。



●受賞 (2019 年第 91 回アカデミー賞)

5 部門にノミネートされ、3 部門で受賞
作品賞、助演男優賞 (マハーシャラ・アリ)、脚本賞

■見どころ

●インテリ黒人と下層白人とのロード・ムービー

名作、「ドライビング・ミス・デージー」を想起させる白人と黒人との南部二人旅。
境遇の全く違う二人が心を通じ合うようになるまでのロード・ムービー

●トニーが家族に出す手紙の変化

陽はまた昇る

観賞日 2021 年 11 月 22 日 上映時間 108 分

【概要】

制作 2002 年

監督 佐々部清

脚本 西岡琢也、佐々部清

音楽 大島ミチル

撮影 木村大作

出演 西田敏行（加賀谷事業部長）、渡辺謙（大久保事業部次長）

緒形直人（江口涼平）、真野響子（加賀谷圭子）、篠原涼子（柏木夏佳）

夏八木勲（武田社長）、仲代達矢（松下幸之助）、井川比佐志（門脇光蔵）



【あらすじ】

1973 年 3 月。日本ビクター社員の加賀谷静男は横浜工場事業部長に就任する。独立採算制を採る本社は人員削減を求めてくる。加賀谷は総勢 241 名の技術者の生命を守るための戦いを始める。営業経験のない技術者が営業現場に出て初めてユーザーのニーズを知る。秘かに、家庭用ビデオの開発を進めてきた矢先に、ライバルのソニーからベータ方式の製品が発売される。不眠不休の開発を続け、ソニーに遅れること 1 年、ついに日本ビクターも VHS 方式のビデオを完成する。

VHS をスタンダードにするための第 2 ラウンドの戦い。ベータ有利の状況の中で、通産省の反対を押し切って VHS 陣営の構築を目指す加賀谷は大阪のカリスマに直訴する。VHS の底力を信じて生産、販売に邁進する事業部員。親会社の松下がついに VHS の採用に舵を切り、静観を決め込んでいた有力各社も VHS 陣営に参入する。退職を決意した加賀谷が最後に会社の屋上から見たものは？

新製品の開発に命を懸ける技術者たちの奮闘。技術立国日本の最前線を支える技術者の意地と執念を描く、熱き男たちの感動物語。

【解説】

■ポイント

●ベータ対 VHS のビデオ戦争

- ・家庭用ビデオの規格争いで、ソニーが 1975 年に「ベータ」方式のビデオを発売したのに対し翌年日本ビクターが「VHS」方式のビデオを発売し、ビデオ戦争が勃発
- ・ベータは画質、音質等技術面で優位に立ち、VHS は価格面で優位にあった。
ベータ陣営：ソニー、東芝、三洋、NEC・・・
VHS 陣営：日本ビクター、松下、三菱、日立、シャープ・・・
- ・勝敗：VHS 陣営の勝利

理由は録画時間の長さ、販売店数（当時は量販店ではなく、メーカー系列の販売店が販売の主力）等で VHS が勝っていた。

■見どころ

●西田敏行と渡辺謙の名優共演

西田敏行（加賀谷事業部長）：技術屋、高卒のたたき上げ、退職間近。

渡辺謙（大久保事業部次長）：事務屋、大卒エリート、加賀谷の右腕

なお、二人の役にはモデルがある

情婦 (Witness for the Prosecution)

観賞日 2021 年 12 月 13 日 上映時間 116 分

【概要】

制作 1958 年 アメリカ
原作 アガサ・クリスティ (「検察側の証人」)
監督 ビリー・ワイルダー
脚本 ハリー・カーニッツ、ビリー・ワイルダー
撮影 ラッセル・ハーラン
出演 チャールズ・ロートン (ウィルフリッド・ロバーツ)
タイロン・パワー (レナード・ボール)
マレーネ・ディートリヒ (クリスチーネ)
エルザ・ランチェスター (ミス・プリムソル)



【あらすじ】

1952 年 10 月のロンドン。心臓病で入院していた老弁護士ウィルフリッド・ロバーツが 2 か月ぶりに仕事に復帰し、早速刑事訴訟の依頼が来る。依頼人はレナード・ボール、しがない発明家だ。事件は資産家の老末亡人が殺害されたエミリー・フレンチ事件でボールは事件の容疑者。貸金庫に保管されていた遺書でボールには 8 万ポンドの大金が相続される。殺人の動機として十分な金額だ。ウィルフリッドはこの一件を引き受ける決意をする。そこに突然、ボール夫人のクリスチーネが現れる。二人は 1945 年にハンブルグで結婚したという。やがて開始される陪審員裁判。事件を担当した警察官、被害者の世話をしていたメイドの証言、そして 3 日目にクリスチーネが検察側の証人として出廷する。彼女はなんと夫のアリバイを覆す証言をする。最終弁論前夜、クリスチーネの証言が偽証であることを証明する謎の手紙が発見され、翌日の陪審員の評決は一転無罪となる。しかし、ここから事件の真相解明と新たな事件が始まる。

流石クリスティと唸られる二重三重にねじられた結末。法廷ミステリーの傑作。

【解説】

■ポイント

●原作者：アガサ・クリスティ (1890 年～1976 年))

- ・イギリス生まれの推理作家。エルキュール・ポワロ、ミス・マーブルなどの名探偵を産み出し「ミステリーの女王」と呼ばれる。全世界で著作が読まれ「聖書とシェイクスピアの次に読まれている」といわれている。映画化された作品も多い。
- ・代表作：「アクロイド殺害事件」(1926 年)、「オリエント急行殺人事件」(1934 年)「ABC 殺人事件」(1935 年)、「そして誰もいなくなった」(1939 年)

●マレーネ・ディートリヒ (1901 年～1992 年)

- ・ベルリン生まれ。1922 年「ナポレオンの弟」で銀幕デビュー。1930 年「嘆きの天使」のヒットで渡米し「モロッコ」でハリウッドデビュー。ヒトラーからの帰国要請を拒否しアメリカに帰化(1939 年)。大戦中はアメリカ軍の前線慰問、反ナチ運動に参加し対独放送で「リリー・マクレーン」を歌う。
- ・代表作：「モロッコ」(1930 年)、「上海特急」(1932 年)、スペイン協奏曲(1935



年)

■見どころ

- 無罪判決後の予想を超える展開
- イギリス人らしいユーモアに富んだ会話
主人公のウィルフリッドと看護師のミス・プリムソムの絶妙な会話のやり取り
演じたロートンとランチェスターは実の夫婦

悪い奴ほどよく眠る

観賞日 2021 年 12 月 27 日 上映時間 150 分

【概要】

製作 1960 年
監督 黒澤明
脚本 小国英雄、久坂栄二郎、黒澤明、菊島隆三、橋本忍
音楽 佐藤勝
撮影 逢沢譲
出演 三船敏郎（西幸一）、森雅之（岩渕副総裁）
香川京子（岩渕佳子）、三橋達也（岩渕辰夫）
志村喬（守山管理部長）、西村晃（白井契約課長）
藤原釜足（和田課長補佐）、加藤武（板倉）



【あらすじ】

西幸一と岩渕佳子の結婚披露宴会場。新郎は日本未利用土地開発公団副総裁岩渕の秘書。新婦はその岩渕の娘。披露宴を取り仕切るのは公団の守山管理部長、白井契約課長、和田課長補佐。岩渕、守山、白井ラインは5年前に庁舎新築に絡む不正入札事件の当事者で、その事件は部下の古谷課長補佐の自殺で幕が下りた。現在、公団と大竜建設との不正入札問題が表面化して、披露宴の場で和田課長補佐が逮捕されるという事件が起きた。この事件で大竜建設の重役が自殺、公団の和田補佐も自殺を試みるがすんでのところ、西に助けられる。和田は西に連れられて自分の葬式を見て守山、白井の本音を聞き憤慨する。収賄で手に入れた隠し金を着服したと疑われた白井は死んだはずの和田の姿を見て発狂寸前になる。この頃になって、連続して起きる奇妙な出来事の原因が古谷にあると気付いた岩渕と守山は古谷の身内を再調査し、古谷の息子の存在を知り驚愕する。素性がばれた西は仲間の板倉と復讐の仕上げをしようとするが、その前に居場所を突きとめられて・・・。

黒澤プロの第1回作品で娯楽映画の決定版。黒澤明が政財官の汚職に真っ向から斬り込んだ社会派作品。

【解説】

■ポイント

●政官財の癒着構造

政と官：政治家は官僚を手足のように使い、官僚は政治家に省益にかなう立法を依頼する。

官と財：官僚は業界の監督官庁として業界を指導し、業界に天下りの受け入れを依頼する。

財と政：政治家は産業界に都合の良い法律を作り、産業界は政治家に献金や選挙応援をする。

三者は持ちつ持たれつの関係にあり、本作制作当時の自民党長期政権下では、特に問題視されていた。

■見どころ

●スリリングな滑り出し

結婚式という人が集まる儀式から始まり、出席している主要な登場人物が次々と紹介される。

「ゴッドファーザー」でも真似られた手法

●ラストの悲劇的結末

私怨から巨悪に立ち向かう主人公が強大な権力の前に虫けらのように抹殺される悲劇的結末。

本当の黒幕が最後まで表に現れない迫力とリアル感。

「浮雲俳句会」

代表 太田 耕蔵

第 152 回浮雲句会是新体制になって初めての吟行（景色の良い場所や名跡、旧跡などに出かけて俳句を作ること）会を実施した。吟行場所は八景島で、句会は島内のシーパラダイスイン ホテルで行った。

吟行は囑目（目に触れた事象）を詠むのが好ましいとされている。だが、吟行会へ初めて参加された方もおられ詠まれた句のなかには囑目からやや逸脱した句が散見された。その結果を踏まえ参加者全員で意見交換をしたところ、今後、吟行句は囑目に重点を置いた方向で詠むことで意見が一致した。なお、通常の句会は事前に投句と選句を行っているが、吟行は直後に句会を開きその場で投句選句を行うスケジュール故に、十九選の秀句 3 句は取り止めざるを得なかった。次回の吟行会は来年秋頃を予定している。

152 回句会 令和 3 年 10 月 31 日

会員選の特選句と自評

弓なりの浜に秋浪無言なり

あきえ

八景大橋を渡り八景島から海の公園を見渡した時の句です。砂浜が約 1 キロにわたり綺麗な弧を描いて続き、それに沿って豊かな緑が広がっています。その日は雨模様で、雲の色を映す海面は鈍色を含んだ深い青色でした。穏やかに寄せる秋の波は無言ながら、カモメもサーファーも誰彼なく受け入れてくれ、自然の懐の広さを感じました。

秋濤の光ひと筋玻璃を撒く

和 女

久し振りの吟行会は八景島でした。“遊び”の場であり、“散策”の場でもあります。島を囲む海は、天候により刻々と姿を変えていきます。親子の歓声が響き、非日常の中でゆったりとした気分を味わいました。

行く秋を惜しむ回転木馬かな

勇 平

10 月末に行った八景島の吟行会時に詠んだ句。八景島入り口に明るい電飾に彩られたメリーゴーランドがある。吟行の当日は曇り空でやや寒い天気だった。秋気の中、回転木馬が動き出すのを数人の客が待っている。冬の近づく侘しさが漂い、回転木馬も行く秋を惜しむかのようである。

選挙して秋吟行へ急ぎけり

十 九

浮雲俳句会の何年ぶりかの吟行会が、丁度衆議院選挙の投票日と重なった。投票して、吟行会場の八景島へ急ぐ途中、これは記念句として残しておくのもいいかと考え、シーサイドラインの中で考え始めた。そのまま、吟行に移り、深く練る間も少ない中、変哲もない日記のメモみたいなものが形になった。それでも記念句にはなるかと、そのまま投句。思いがけぬ評価を得てありがたかった。

小鳥来る島の楽園疑はず

とも女

八景島は、観光の人工島である。1年中老若男女が訪れて、一時を楽しむことの出来る楽園といえる。比較的温暖で海もあり、人間だけでなく、小鳥もやってくる。整備された林道に入ると、絶叫や音響が遮断され、小鳥の鳴き声が聞こえてきて心を癒すことができる。小鳥たちは、世代を引き継いで、来年もきっとやってくるのだらうと思うと、八景島という憩いの島を大切にしたいものだ。

153 回句会 令和3年11月28日

選者・田中十九さんには、11月大腸疾患で入院治療を受けられましたが、退院後快方に向かわれております。しかし、心身の衰えが著しいことから静養に専念するため、秀句3句の選者を辞退したい旨の強い要請がありました。これを受け秀句3句は期間を決めずに休止としました。今後は、合評に力を注いで行くことで楽しく充実した句会を心がけていきます。

会員選の特選句と自評

夕映えの葉裏透きゆく冬紅葉

和 女

山や森などでは、美しい紅葉が広がっていた秋でした。ところが初冬に入っても、暖かなせいかな庭の山紅葉は、まだまだ色づきが悪く、散ってもいない状態。美しい紅葉の光景は期待できないと思っていました。しかし、日が傾きかけたある日、光が葉を通して差し込んでいた様子を目にしました。葉裏から眺める紅葉は葉脈が透け、あまりの美しさに驚くばかり。どんなものでも見方によって輝く瞬間があるものですね。日が過ぎ、ようやく山紅葉も赤く染まってきています。

垣根越しつい長話小春かな

とも女

我が家と隣の家との境は低い石塀です。11月ともなれば、木枯が吹いて、寒い日もあれば、春のように暖かい日もある寒暖の差が大きい時期です。この日は晴れて暖かい日でした。隣の奥さんが、庭の手入れを終えたところで、庭簾を持っているわたしと目があいました。お隣は、越してきてからまだ2年なので、今までは、二言三言話したぐらいでしたが、この日は、日常の出来事や、たわいのない話が弾んで時間のたつのを忘れていました。これも、気持ち良い小春日和のせいでしょうか。

小春日や肺の底まで陽を入れむ

和 女

厳しい寒さを前に、しばらく暖かな日が続いていました。空は青く澄み、木々が葉を落として冬支度に忙しいようです。ガラス戸越しの日差しは部屋の奥へと延び、日溜りを作っています。その中では、柔らかな光に包まれ、ささやかな幸福感に浸るひとときがあります。心身の隅々まで陽光を届けようと、二度・三度大きく深い息をしてみました。

落葉舞ふおもてもうらも見せながら

とも女

落葉の季節がやってきました。落葉には、大きい葉や小さい葉、重い葉や軽い葉、色もさまざまです。散り方も、風の強弱や、方向によってもそれぞれ違います。垂直にそのまま散ることもあります。風により、長時間空中遊泳を楽しんでいるかのように舞っている時は暫し見とれてしまいます。人生も、裏表を見せながら、ゆっくり楽しんで終わりたいと思っています。

老夫婦無言の朝餉根深汁

三 洋

昔の映画「東京物語」【監督：小津安二郎、出演：笠智衆（老夫）、東山千栄子（老妻）】を思い出しながらこの句を詠んだ。

三浦海岸懸大根が日を弾く

祥 代

三浦と言えば大根。今の時期、三浦海岸には沢山の懸大根が海に向かって干されています。真っ白な大根がお日様を弾きつつ、ピカピカと光っています。そして、寒風に晒され程よく水分が抜け、おいしいおいしい沢庵漬となります。私は冬になると毎日食べています。美味しい、美味しい！！そんな大根を愛でて詠んでみました。

154 回句会 令和 3 年 12 月 26 日

昨年4月の新スタートの折に俳句への取り組みを深めるための新しい試みとして、会員2名1組をその月の担当として置き、合評（作品に対して各会員がお互いに、季語・文語体のチェック、質問・意見、添削例の披露などをする）を輪番で進めてきた。今回は北野イズムの中心になる伝統俳句のベースである有季、定型について話し合った。まず定型については会員の作品をもとに「字余り」について話し合い、その結果、表現上有効でかつ止むを得ない場合を除き適切な措辞を見つけることで5・7・5の定型におさめる努力をはらうことで大方の理解を得た。また、有季（季語）については旬を大事に「初」「仲」「晩」を正確に使い分けすることが北野イズムに沿うものであるとした方向性が改めて確認された。

会員選の特選句と自評

裾野より空を押し上げ冬の富士

二 幸

冬の富士山は5、6合目以上が冠雪していて、真冬の晴れた日は雲一つない日が多くあり、真っ青な空をバックに悠然と立つ富士山がまさに空を押し上げているという景を詠みました。この句を投句後、12月の末に「金時山」に登ったのですが、句のイメージ通りの裾野から天辺まで丸裸でバックは真っ青の景色を見ることが出来ました。

陽をひっぱり風をひっぱり懸大根

とも女

三浦は、小高い丘に広がる大根畑で有名ですが、三浦海岸に長く続く砂浜には、毎年冬になると、懸大根が見られ、日光浴を楽しんでいるかのようです。広い砂浜を利用し、見事な大根の太陽と海風をふんだんに使って、昔から親しまれている美味しい沢庵にするためです。海の青と大根の白と葉の緑が、縞模様に調和し、その光景は、地元の風物詩となっています。2月の初旬まで見られるそうです。

野仏のすくっと細身空っ風

祥 代

野仏は春夏秋冬動くこともなく、じーと私たちを見守ってくれます。そんな野仏も冬の烈しい、厳しい空っ風にすくっと細身になってその風を遣り過ごします。そんな野仏の智慧を思い描きつつ、かつ野仏に感謝しつつ詠んでみました。

八十越えて新たな友に賀状書く 一 梶

ここ数年前に山の同好会を通じて T（太平洋戦争の歴史研究家）さんと知り合い、歴史の話をベースに親しくなり、日本の伝統文化でもある年賀状のやり取りを始めることになった。リタイア後 20 年も年賀状のやり取りだけの関係も段々と縁遠くなったり、亡くなるなどから年賀状を出す枚数は大幅に減少した。よって、80 歳を過ぎてからの新しい仲間との賀状のやり取りに新鮮さを感じた昨今です。よって、「80 歳過ぎてから新しい仲間が出来るなんて羨ましいわ」などの言葉を頂き特選に選ばれたことは望外の喜びである。

恙なく頁に句点除夜の鐘 二 幸

この齢になると、年末にふと考えるのは、今年も何事もなく、何事も起こさなかった、起きなかった等々、しみじみ考えることがあります。その気持ちの句のです。

冬鷺や空一片の雲となり 和 女

週に一度、三溪園に隣接する大きな公園を通ります。この時期、池の枯葦の間には、多くの鴨が羽を休めている。ある日、浅い所で、一羽の鷺がいるのを見つけ、「あっ鷺！」と思った瞬間、ゆっくりと大きな羽を広げ、私の頭上へ舞い上がりました。その美しい姿は、きっと大空でひとひらの雲になったのではないかしらと思う程。今でも脳裏に浮かびます。

冬暁の雲輝けり退院日 重 九

妻がコロナワクチン接種の副反応と思われる顔面の神経障害を患った。6 ヶ月経って漸く回復に向かっている。原因が分からず 5 病院をハシゴし、検査・治療で長期入院となった。退院日の早暁の空には雲が輝き、妻の退院を祝福してくれていた。妻の喜びも一入であった。

パソコンを使いこなす会 実施報告【7】

2021 年 10 月～12 月

2021 年度 第 13 回分科会

- 日時：10月12日（火）9：30～12：00
- 場所：八景コミュニティハウス
- 内容：EXCEL 講座－WORD から EXCEL へ－

1. Excel による文書作成

- (1) Excel で文書を作成するメリット・制限
- (2) 文書を作成するときのポイント

2.案内状の作成

- (1) 印刷の向きと用紙のサイズを設定する
- (2) 日付、宛名、差出人を入力する
- (3) タイトルを入力する
- (4) 本文を入力する
- (5) 箇条書きを入力する
- (6) 本文と箇条書きの行間を調整する
- (7) 書式を変更する
- (8) PDF 形式で保存する
- (9) 文書を印刷する

- 参加者：19名+Z2名
- テキスト1：パソコンを使いこなす会_2021年10月12日_テキスト
- テキスト2：パソコンを使いこなす会_2021年10月12日_テキストなど一式



この QR コードをスマホのアプリで読み込むと、テキスト1を見ることが出来ます。



この QR コードをスマホのアプリで読み込むと、テキスト2を見ることが出来ます。

2021 年度 第 14 回分科会

- 日時：10月19日（火）9：30～12：00
- 場所：八景コミュニティハウス
- 内容：EXCEL 講座－WORD から EXCEL へ－(例題演習1)

- 1.ページ設定
- 2.セルを結合して中央揃え
- 3.セルを結合して行の高さを変更
- 4.文字入力
- 5.フォント及びサイズの変更



この QR コードをスマホのアプリで読み込むと、テキスト1を見ることが出来ます。

6.グループ化した図形のコピー



この QR コードをスマホのアプリで読み込むと、テキスト2を見ることが出来ます。

- 参加者：14名+Z3 名
- テキスト1：パソコンを使いこなす会_2021 年10月19日_テキスト
- テキスト2：パソコンを使いこなす会_2021 年10月19日_テキストなど一式

2021 年度 第 15 回分科会

- 日時：11 月 9 日（火）9：30～12：00
- 場所：八景コミュニティハウス
- 内容：スマホ講座 –LINE–

- 1.LINE アプリのインストール
- 2.LINE の初期設定
- 3.友だちの追加
- 4.友だちの表示名を変更
- 5.ピン留め機能を利用する
- 6.友だちにメッセージを送る
- 7.スタンプを送る
- 8.写真を送る
- 9.友だちをブロック
- 10.友だちを削除
- 11.無料スタンプをダウンロードする
- 12.スタンプ／絵文字の購入方法
- 13.LINE コインの購入方法
14. 無料通話機能を使う
- 15.グループを作成・管理する
- 16.待ち合わせに位置情報送信を使う



この QR コードをスマホのアプリで読み込むと、テキストを見ることが出来ます。

- 参加者：17名+Z3名
- テキスト：パソコンを使いこなす会_2021 年 11 月 9 日_テキスト

2021 年度 第 16 回分科会

- 日時：11 月 16 日（火）9：30～12：00
- 場所：八景コミュニティハウス
- 内容：Windows 講座 ―Windows 設定―
 - 1.設定とコントロールパネルの違い
 - 2.設定の使い方
 - 3.コントロールパネルの使い方
 - 4.タスクバーの使い方
 - 5.ファイルの関連付けと既定のプログラムの変更
- 参加者：16名+Z4名
- テキスト：パソコンを使いこなす会_2021 年 11 月 16 日_テキスト



この QR コードをスマホのアプリで読み込むと、テキストを見ることが出来ます。

2021 年度 第 17 回分科会

- 日時：12 月 14 日（火）9：30～12：00
- 場所：八景コミュニティハウス
- 内容：EXCEL 講座 ―Excel で描く図―
 1. 簡単な「家」の絵
 - (i) 屋根を描く
 - (ii) 屋根裏部屋の窓を描く
 - (iii) 壁・ドア・踏み石・窓・煙突をつける
 - (iv) 煙を描く
 2. まとまった一つの絵にする
 - (i) オブジェクト選択
 - (ii) グループ化する
 3. 「グループ化解除」と「再グループ化」
 - 4.背景を付ける



この QR コードをスマホのアプリで読み込むと、テキスト 1 を見ることが出来ます。



この QR コードをスマホのアプリで読み込むと、テキスト 2 を見ることが出来ます。

- 参加者：16名+Z3名
- テキスト1：パソコンを使いこなす会_2021 年 12 月 14 日_テキスト
- テキスト2：パソコンを使いこなす会_2021 年 12 月 14 日_テキストなど一式

2021 年度 第 18 回分科会

- 日時：12 月 21 日（火）9：30～12：00
 - 場所：八景コミュニティハウス
 - 内容：EXCEL 講座 ―Excel で描く図― (例題演習 2)
 - 1. 会員各自の作品の披露
 - 2. 作成してみたの感想と Q & A
 - 参加者：18 名 + Z2 名
-

行事予定

2022年3月～2022年5月の予定

注：表中の「CC」は、「地区センター」の略

	3月	4月	5月
学習会	予定なし	予定なし	5月14日(土) 9:30～12:30 能見台 CC “わ”の会定期総会 学習会 ・室町・戦国時代の六浦・金沢 ・講師：“わ”の会会員松崎寛氏
寺社を巡る会	中止	4月7日(木) 10:00 集合：常楽寺バス停 テーマ：知られざる切通と六国見山 訪問先：常楽寺～多聞院～六国見山 富士塚～長窪切通～甘糟家長屋門	5月5日(木) 集合：時間・場所未定 テーマ：未定
古文書を読む会	3月10日(木) 10時～12時 場所：金沢公会堂第二会議室 テーマ：参勤交代(松平春嶽)⑥ 3月24日(木) 10時～12時 場所：金沢公会堂第二会議室 テーマ：島原の乱⑤	4月14日(木) 10時～12時 場所：未定 テーマ：参勤交代(松平春嶽)⑦ 4月28日(木) 10時～12時 場所：未定 テーマ：吉宗と尾張藩宗春の角逐①	5月12日(木) 10時～12時 場所：未定 テーマ：参勤交代(松平春嶽)⑧ 5月26日(木) 10時～12時 場所：未定 テーマ：吉宗と尾張藩宗春の角逐②
ふれあいの道歩こう会	3月17日(火) 予備日 18日(水) 石垣山一夜城 神奈川県 小田原市	4月21日(木) 予備日 22日(金) 神奈川県コース 14 番 峰の薬師へのみち 神奈川県相模原市 東京都八王子市	5月19日(木) 予備日 20日(金) 神奈川県コース 17 番 北条武田戦場のみち 神奈川県 清川村 愛川町 相模原市
懐かしの映画を観る会	3月14日(月) 金沢CC 12:15～ 半落ち 3月28日(月) 金沢CC 12:15～ アラバマ物語	4月11日(月) 金沢CC 12:15～ かくも長き不在 4月25日(月) 金沢CC 12:15～ パペットの晩餐会	5月9日(月) 金沢CC 12:15～ 道 5月23日(月) 金沢CC 12:15～ 幕末太陽伝
浮雲俳句会	3月27日(日) 10:00～ 第157回句会 会場：晴嵐かなざわ 課題：当季雑詠3句、兼題1句	4月24日(日) 10:00～ 第158回句会 会場：晴嵐かなざわ 課題：当季雑詠3句、兼題1句	5月29日(日) 10:00～ 第159回句会 会場：晴嵐かなざわ 課題：当季雑詠3句、兼題1句
パソコンを使いこなす会	3月8日(火) 八景コミハ Windows 講座 ーバックアップー 3月15日(火) 八景コミハ その他講座 ーお絵描きー	4月12日(火) 未定 Word 講座 ー書式設定ー 4月19日(火) 未定 Windows 講座 ーOneDriveー	5月10日(火) 未定 Word 講座 ーフォント、段落ー 5月17日(火) 未定 Windows 講座 ーPicture Thisー
	9:30～12:00	9:30～12:00	9:30～12:00

連絡先

- ・学習会 080-6755-1473(江口) ・古文書を読む会 784-4900(真田) ・浮雲俳句会 783-0278(太田)
- ・ふれあいの道歩こう会 790-0128(柴崎) ・懐かしの映画を観る会 080-5172-6151(鶴岡)
- ・寺社を巡る会 090-3535-8639(金久保) ・パソコンを使いこなす会 090-2539-8202(相川)

編集後記

新型コロナウイルス感染者数が急激に増加し、1月25日時点で全国感染7万人超え。政府は1月27日から2月20日まで34都道府県にまん延防止等重点措置を適用することを決定した。これに伴い、各地で飲食店などの時短営業、小中高校の学級閉鎖などが実施される見通しである。

“わ”の会としても、学習会や分科会の会場の変更、参加人数の制限等の対応が必要なることが予想される。
もしそうであっても、昨年の緊急事態宣言の時のことを思い出しながらかり切っ
ていきましょう。
(千々木 雅也 記)

発行日	2022年5月14日
発行月	年4回発行(2、5、8、11月)
発行者	金沢区生涯学習“わ”の会
編集長	鶴岡 重典
編集委員	兒玉 國宏 千々木 雅也 佐藤 和弘 松崎 寛 熊谷 信雄 橘 博章 斧原 良一 山腰 策次郎